

県立長野図書館概要

令和3年（2021年）4月



県立長野図書館

目 次

I 令和3年度事業

1 取組方針等	1
2 主要事業計画	2
3 組織及び事務分掌	3
4 予算	4

II 令和2年度事業実績

1 事業概要	6
2 展示・企画展の実施及びインターンシップ等の受入状況	7
3 調査相談の状況	9
4 市町村立図書館等との協働、支援	11
5 フォーラム・研修会の開催	13
6 信州・学び創造ラボ	16
7 新型コロナウイルスの感染拡大と図書館サービスの制限 （・感染防止策の徹底強化）等について	18

III 統計資料（令和2年度実績）

1 利用状況	20
2 図書館資料の状況	26

IV 県立長野図書館協議会

28

V 資料

1 長野県の図書館等設置状況	29
2 県立長野図書館の沿革	30
3 施設概要	32
4 利用案内	33

I 令和3年度事業

1 取組方針

図書館の位置づけ

『しあわせ信州創造プラン 2.0～学びと自治の力で拓く新時代～長野県総合5か年計画』

【総合的に展開する重点政策】

学びの県づくり 生涯を通じて学べる環境の整備

- 図書館や公民館を活用し、多様な価値観を持つ人々が集まり、影響し合い新しい社会的価値を創ることができる場や機会の提供
- 図書館・美術館・博物館・学校などの地域における学びの場や、ICTを活用した学びのネットワークの構築を検討

産業の生産性が高い県づくり 革新力に富んだ産業の創出・育成(起業・スタートアップへの支援)

- 多様な人々が共創する草の根イノベーションが生まれる環境づくりを県内の図書館や公民館などと連携して進め、地域の課題に対処するソーシャル・イノベーションの取組を促進

第3次長野県教育振興基本計画

【基本理念】「学び」の力で未来を拓き、夢を実現する人づくり

【重点政策】

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

社会教育施設を活用した、創造的な学びの場や機会の提供

- 県立図書館を中心とした多様な情報や人がつながり、アイデアを形にしていける「知と創造の場」としての図書館づくり

【政策】

学びの成果が生きる生涯学習の振興

- 信州にまつわる情報資産の収集保存を強化
- 県立図書館と市町村立図書館とが連携して、情報活用能力の向上に資するプログラムを実施
- 県立図書館を中心に多様な情報や人をつなぎ、「みんなの学び」を推進していくモデル空間を整備

計画に沿って取り組む

令和3年度取組方針

- 1. 資料・情報：**いつでも・だれでも・どこからでも、県民が生涯にわたり「知る・学ぶ」ための「資料・情報」を、収集・保存・活用・発信する情報基盤を進化させ、蔵書構成のあり方を総合的に見直します。
- 2. 空間・場：**実空間である図書館の1～2階のフロア、3階の「信州・学び創造ラボ」を情報空間とつなぎ、それぞれの強みを生かし、融合させながら、知的活動が展開・循環する「場」を進化させます。
- 3. 人材育成：**潜在的な利用者を含めた、全ての県民の学び合い・知的な活動を支えるために、市町村図書館を始め、文化施設・教育機関、県内外の関心を共有するすべての人々と協働し、共に成長していきます。
- 4. 長野県 eLibrary 計画：**図書館の機能を「紙」と「デジタル」、「館内」と「館外」の軸で4つのカテゴリーに分類し、それぞれ最適な方法でデジタル化・ネットワーク化を進め、図書館機能・サービスを進化させます。
「信州 ナレッジスクエア」の拡充と、電子書籍サービスの新規導入の検討を重点的に進めます。

2 主要事業計画

(1) 資料・情報

- ① 長野県唯一の県立図書館の責務として、信州に関する地域資料を網羅的に「収集」し、次世代に確実に継承する「保存」と、資料を最大限活かす「利用」とを戦略的にバランスよく行うため、県内外の関係機関との役割分担を行いつつ、蔵書構築のあり方を見直す。
- ② 資料の保存場所を確保し、書庫出納やレファレンス対応効率化を図るため、書庫棟 6 階の整備を行い、将来を見越した最適な資料配置を行う。
- ③ 利用者自身が課題を見つけ、調べ、解決する力を身に着けることを促す調査・相談（レファレンス）を実施する。
- ④ 情報アクセス環境の地域間格差是正のため、相互貸借送料支援および全県向けインターネット貸出を実施し、普及させる。

(2) 空間の整備と、それに伴う活動の推進

- ① 「共知・共創」をコンセプトとする「信州・学び創造ラボ」において、県民の主体的活動と学びのコミュニティづくりを促し、これからの公共空間や新たな学びのモデル構築を図る。
- ② 試行錯誤ができる「学びのツール」として、「モノコトベース」をさらに活用し、コミュニティや関係機関とも協働しながら、新たな学びの仕組みを拡げていく。
- ③ 実空間と情報空間を融合させ、ICT を利活用したコミュニケーションの場を企画・提供する。
- ④ 図書館を「新しい出会いと発見が促される場」と捉え、1 階 児童図書室・2 階 一般図書室における「新しい発見・学び」のプログラムを展開する。

(3) 各県域・分野における県民の学びを支える人材育成支援

- ① 地域の情報センターとしての役割を果たす人材の育成として、初任・中堅等向けの研修や、共通する課題に取り組み、各館の運営に生かす「これからの公共図書館研究会」を開催する。
- ② 県民の学びを創発する機会として「図書館フォーラム」等を開催する。
- ③ 長野県における知と学びに関わる各種機関が、信州における価値ある地域資源の共有化をはかり、新たな知識化・発信を通して、地域住民の学びを豊かにし、地域創生につなげていくことを目的とした「信州 知の連携フォーラム」を一層推進する。
- ④ 広域単位での公共図書館・学校図書館に対する研修会の開催支援（企画相談、講師派遣・紹介等）や、各地域の会議等への出席を通じて、各地域の活動を後押しする。

(4) 「長野県 eLibrary 計画」によるデジタル化・ネットワーク化の推進

- ① 図書館機能の高度化の方策として、目録のデジタル化、手続き・サービスのデジタル化、空間や場のネットワーク化、コンテンツの電子化を強化し、これらを使いこなす学びのネットワーク化を推進する。
- ② 自ら学び、調べるためのコンテンツとして、レファレンスで多用する資料を優先的に電子化し、「信州ナレッジスクエア」のコンテンツを拡充する。新たに「長野県リポジトリ（仮称）」を立ち上げ、長野県で生産される知的生産物を収集・保存・発信できる仕組みを提供する。
- ③ 災害時でも学びが継続できる手段を確保し、図書館利用の地域的・身体的なバリアフリー化を実現するために、ICT による付加価値のある学びのコンテンツとして、市町村図書館と連携した全県的な「電子書籍サービス」の新規導入について検討する。

3 組織及び事務分掌

(1) 職員の現員調（令和3年4月1日現在）

※ 令和2年度から非常勤職員は会計年度任用職員に移行した。

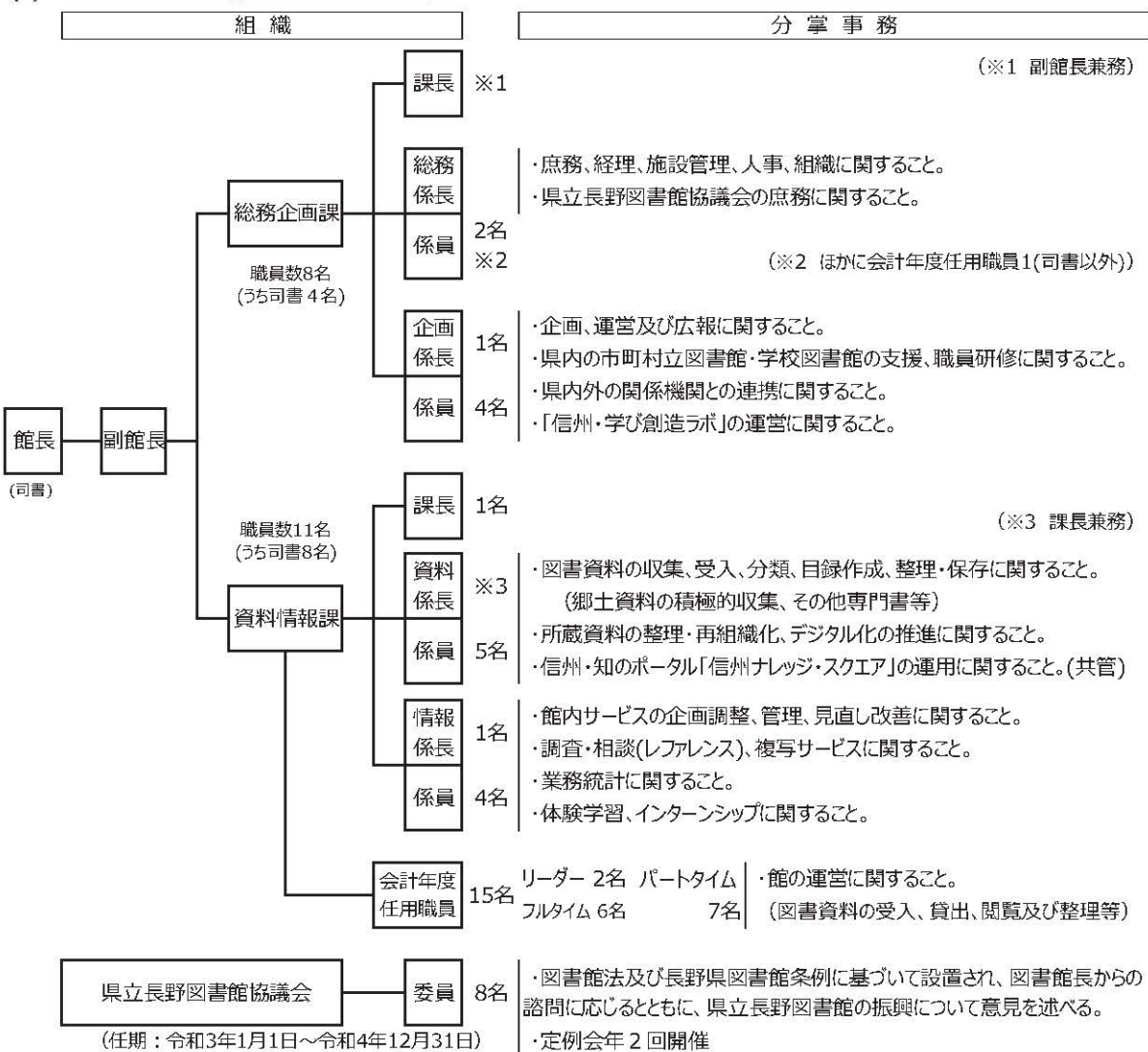
区分	常勤職員											非常勤※	総数	摘 要
	館長	副館長	課長	補佐	係長	専門幹	主幹	主査	主任	主事	計			
員 数	1	1	1	1	2	1	1	2	4	7	21	16	37	主事7のうち任期付2(司書1)、 育任・臨任3(司書3) ※会年職員(司書) フル8・パート7 (司書資格は定数配置要件ではなく、配置現職職員の属人的なものを含んでいる。)
うち司書資格	1	0	0	0	1	1	0	2	3	5	13	15	28	

(2) 職員数の推移（過去15年間）

		H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	R2	R3
常勤職員	員 数	25	25	24	24	22	24	24	24	23	23	21	20	21	21	20	21
	うち司書有資格	14	13	12	12	10	11	10	10	9	9	9	9	9	9	12	13
非常勤※	員 数	10	10	11	12	12	12	12	12	12	12	14	14	13	15	18	16
	うち司書有資格	6	7	8	10	10	12	11	11	11	12	14	14	13	14	17	15
計	総 数	35	35	35	36	34	36	36	36	35	35	35	34	34	36	38	37
	うち司書有資格	20	20	20	22	20	23	21	21	20	21	23	23	22	23	29	28

増減	単年度	常勤職員	0	0	-1	0	-2	2	0	0	-1	0	-2	-1	1	0	-1	1	
		うち司書有資格	0	-1	-1	0	-2	1	-1	0	-1	0	0	0	0	0	0	3	1
		非常勤職員※	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	-1	2	3	-2	
		うち司書有資格	0	1	1	2	0	2	-1	0	0	1	2	0	-1	1	3	-2	
		総 数	0	0	0	1	-2	2	0	0	-1	0	0	-1	0	2	2	-1	
	うち司書有資格	0	0	0	2	-2	3	-2	0	-1	1	2	0	-1	1	6	-1		
	累積	常勤職員	0	0	-1	-1	-3	-1	-1	-1	-2	-2	-4	-5	-4	-4	-5	-4	
		うち司書有資格	0	-1	-2	-2	-4	-3	-4	-4	-5	-5	-5	-5	-5	-5	-2	-1	
		非常勤職員※	0	0	1	2	2	2	2	2	2	2	4	4	3	5	8	6	
		うち司書有資格	0	1	2	4	4	6	5	5	5	6	8	8	7	8	11	9	
		総 数	0	0	0	1	-1	1	1	1	0	0	0	-1	-1	1	3	2	
		うち司書有資格	0	0	0	2	0	3	1	1	0	1	3	3	2	3	9	8	

(3) 組織及び事務分掌（令和3年4月1日現在）



4 予 算

(1) 令和3年度図書館予算

(単位：千円)

区 分	項 目		令和3年度	令和2年度	増 減
管 理 運営費	人件費 （会計年度任用職員（司書））		44,180	40,841	3,339
	庁舎管理委託		16,252	16,319	△67
	光熱水費等		15,858	17,716	△1,858
	計		76,290	74,876	1,414
コンピューター 管理費	システム/コンピューター借上等		27,978	29,418	△1,440
図書館事業費	図 書 館 資 料 の 充 実	一般図書	31,740	31,740	0
		児童図書（学校支援を含む）	2,000	2,000	0
		新聞雑誌等	4,600	4,600	0
		マイクロフィルム等	0	0	0
		データベース	4,007	4,007	0
		小 計	42,347	42,347	0
	貸出図書郵送料		2,544	2,555	△11
	フォーラム・研修会費		1,650	1,836	△186
	業務用機器借上等		3,056	2,534	522
	「信州・学び創造ラボ」整備・運用		6,060	6,060	0
	書庫棟 6 階設計/工事監理委託		2,693	300	2,393
	書庫棟 6 階増設工事		100,436	11,160	89,276
	その他		777	774	3
	計		159,563	67,566	91,997
積 立 金	基金積立金		1	5	△4
合 計			263,832	171,865	91,967

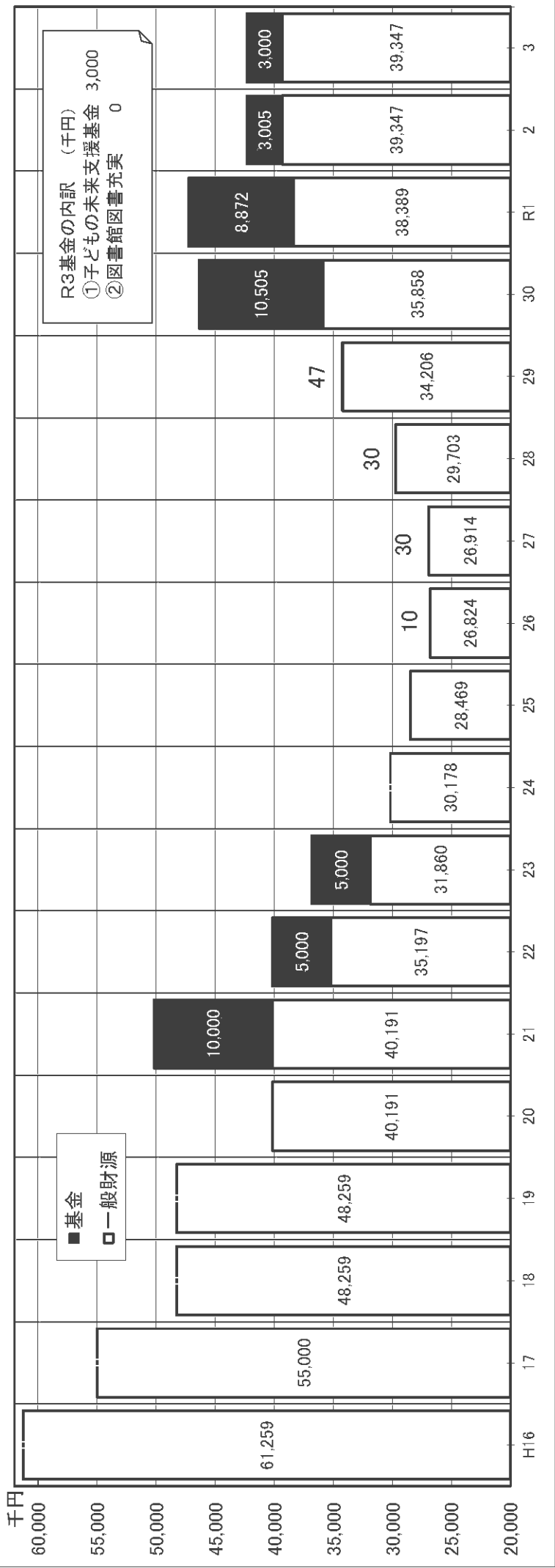
* 各年度当初予算額に基づいて調製

153.5%

* 基金積立金は文化財・生涯学習課の執行

(2) 図書購入費（予算額）の推移

(単位：千円)



(単位：千円、%)

年度	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
一般財源	61,259	55,000	48,259	48,259	40,191	40,191	35,197	31,860	30,178	28,469	26,824	26,914	29,703	34,206	35,858	38,389	39,347	39,347
基金						10,000	5,000	5,000										
コ－ラル （青年の船） 図書館充実 子ども未来 （企業局） 栗本基金 ふるさと信州 寄付金																		
基金計	0	0	0	0	0	10,000	5,000	5,000	0	0	10	30	30	47	5	5	5	
合計	61,259	55,000	48,259	48,259	40,191	50,191	40,197	36,860	30,178	28,469	26,834	26,944	29,733	34,253	46,363	47,261	42,352	42,347
前年増減 （%）		△6,259 △10.2	△6,741 △12.3	0 0.0	△8,068 △16.7	10,000 24.9	△9,994 △19.9	△3,337 △8.3	△6,682 △18.1	△1,709 △5.7	△1,635 △5.7	110 0.4	2,789 10.4	4,520 15.2	12,110 35.4	898 1.9	△4,909 △10.4	△5 0.0

Ⅱ 令和 2 年度事業実績

1 事業概要

(1)利用状況

開館日数 入館者数 (日平均)	計	平日	土・日曜日	祝日
	271 日	171 日	93 日	7 日
	253,546 人 (936)	146,052 人 (854)	99,643 人 (1,071)	7,851 人 (1,121)
登録者数	累計登録者数	新規登録者数		
	94,086 人	2,539 人		
資料の 個人貸出	計	一般図書	児童図書	
	99,299 冊	45,387 冊	53,912 冊	
相互貸借	計	貸出	借受	
	3,574 冊	3,354 冊	220 冊	
調査相談 (レファレンス)	計	電話	口頭	メール他
	3,911 件	2,248 件	1,409 件	254 件

(2)図書資料等の状況

ア 所蔵資料

図 書	計	一般図書	児童図書	郷土図書
	727,528 冊	532,231 冊	95,844 冊	99,453 冊
フィルム等	マイクロフィルム	16 ミリ映画フィルム	ビデオ・DVD	
	10,283 リール	2,260 本	3,215 本	

イ 図書資料の購入等

	計	一般図書	児童図書	郷土図書
購 入	7,245 冊	5,284 冊	1,132 冊	829 冊
寄贈等	3,313 冊	1,940 冊	53 冊	1,320 冊
除 籍	134 冊	34 冊	98 冊	2 冊
計	10,424 冊	7,190 冊	1,087 冊	2,147 冊

ウ データベース

16 タイトルのデジタル情報を提供

- ① 「信濃毎日新聞データベース」
- ② 朝日新聞社「聞蔵Ⅱ」
- ③ 日本経済新聞社「日経テレコン」
- ④ 第一法規「法情報総合データベース」
- ⑤ 国立印刷局「官報情報検索サービス」
- ⑥ 国立国会図書館デジタルコレクション
- ⑦ 信州デジタルcommons
(旧・信州デジくら)
- ⑧ 農山漁村文化協会「ルーラル電子図書館」

- ⑨ 日外アソシエーツ「magazineplus」
- ⑩ ネットアドバンス「ジャパンナレッジ」
- ⑪ ジー・サーチ「J-DreamⅢ」
- ⑫ 読売新聞社「ヨミダス歴史館」
- ⑬ 毎日新聞社「毎索」
- ⑭ ポプラ社「ポプラディアネット」
- ⑮ 日本統計センター「市場情報評価ナビ MieNa」
- ⑯ 中日新聞社「中日新聞・東京新聞記事データベース」

2 展示・企画展の実施及びインターンシップ等の受入状況

(1) 企画・展示

内容	実施期間・場所	概要
「さようなら C.W.ニコルさん」 C.W.ニコル 追悼展示	4月13日-6月26日 2階一般図書室	日本の自然に魅了され、80年に長野県へ移住。森林や里山の再生・整備活動に尽力しながら、執筆活動も精力的に行い、県森林大使も務めている。信濃町黒姫高原「アフンの森」で、保全・再生を続けたニコルさんを著作をとおして迎える。
夏休み特別企画「ナツとしよ2020」 「図書館攻略大作戦！」	8月4日-7日 図書館全館	情報の番人が待つ「秘密の地図」から出発し、3つのミッションをクリアしてスタンプをあつめるミニ脱出ゲーム。
夏休み特別企画「ナツとしよ2020」 図書館のウラガワ探検隊	8月4日-8月9日 書庫・整理室 午前・午後の2回開催	玄関ロビーに集合し、図書館職員の案内で普段は立ち入ることのできない図書館のバックヤードの見学を実施。
「台風19号をふりかえる」	10月31日-11月27日 2階一般図書室	台風19号による洪水被害から1年。写真や新聞記事などで当時をふりかえる報道写真集などを展示。台風19号で浸水した地域に色付けした長野市内の地図（国土地理院のホームページ）と洪水ハザードマップと見比べて、災害をふりかえる。
研究成果発表パネル&関連資料 展示	12月8日-22日 2階一般図書室 ナレッジラボ	一般財団法人長野県科学振興会が毎年行っている「科学研究費助成金」を受けた研究成果のパネル展示と、各テーマを概観することができる図書館所蔵の資料を展示。
核兵器禁止条約	10月30日-12月15日 2階一般図書室	平成29年（2017年）7月7日、122か国の賛成により採択された「核兵器禁止条約」。世界の50ヶ国が批准し、ようやく2021年（令和3年）1月22日に、発効を迎えた。唯一の戦争被爆国・日本が批准しない条約、核兵器の歴史を改めて考える。

(2) 児童図書室ゾーン展示

区分	内 容	実施期間
児童図書室	「ボーイミーツガール」	4月～6月
	「ぼうけんのへや」	6月～7月
	読書感想文コンクール	7月
	「キミが知らないせかいのウラガワ」	7月～11月
	「そうぞうしてみよう～つながっている～」	11月～1月
	読書感想画コンクール	12月
	「そうぞうしてみよう～にてる?～」	2月～3月

(3) 一般図書室ゾーン展示

区分	内 容	実施期間
をの書偏 す記記ら 録憶しの	「信州百鬼夜行」	1月～2月
	「牛と寺社」	3月～
まぐは な・た ぶ・ら	「SDGs」	7月～3月
	「おいしいおさげがのめるまで -はたらく・まなぶ・あじわう-」	R元.2月～

(4) ブック・スプラウト

※ブック・スプラウトとは…県立長野図書館の蔵書の中から、新しい視点による、発想の新芽(ヒント)を紹介するコーナー

区分	内 容	実施期間
信州の記憶を記録するの	1期 「信州の地名の記憶を記録する ～なぜその名前？～」	4月～6月
	2期 「信州の地名の記憶を記録する ～人をつなぐ地名～」	7月～9月
	3期 「信州の地名の記憶を記録する ～地名と伝承が伝える災害の記憶～」	10月～12月
	4期 「信州の地名の記憶を記録する ～神へ参る道～」	1月～3月
私たちはどこから来たのか	1期 「言葉は人と人をつなぐ」「城山三郎×笠原和夫 1927年生まれ 戦後民主主義の裏表」	4月～6月
	2期 「わからないを問い続ける」	7月～9月
	3期 「プレゼント -未来のあなたへ-	10月～12月
	4期 「formation」	1月～3月
はたらく・まなぶ	1期 「つなぐ」	4月～6月
	2期 「SDGs」	7月～9月
	3期 「食でつなげる」	10月～12月
	4期 「お家で巣ごもり」	1月～3月
自然とからだ	1期 「からだのかたち」	4月～6月
	2期 「地球の喜怒哀楽」	7月～9月
	3期 「数学×〇〇」	10月～12月
	4期 「宇宙から見た地球」	1月～3月
音・ことば・身体	1期 「描線で見ると日本画とアニメ」、「昔の返歌＝古歌、今の返歌＝フリースタイル・ダンジョン」	4月～6月
	2期 「ヒトを紹介する怪異／ヒトの作り出す恐怖」、「古閑裕而と菊田一夫 -物語へのエール！」	7月～9月
	3期 「語源から発想する」、「データ化された身体とスポーツ社会学」	10月～12月
	4期 「昔の情景へカラーリブ？／古典のいろいろ」	1月～3月

(5) 視察・見学等

期 日	期 間	人数	相手先	目 的
4月21日他	計4日間	4	NHK長野放送局「テーマで読書」	テレビ収録
6月10,16,17日	3日	56	信州大学工学部建築学科	図書館見学
6月19日	1日	4	NHK長野放送局「極め人」	テレビ収録
7月	1日	1	ドルトン東京学園中等部	図書館視察
7月4日	1日	9	長野工業高等学校建築科	図書館見学
7月28日	1日	6	琴浦町図書館（鳥取県）	図書館視察
9月4日	1日	2	佐藤総合計画（東京都）	図書館視察
9月24日	1日	40	長水高等学校図書館協議会	図書館見学
10月21日	1日	13	静岡県議員および静岡県立中央図書館	図書館視察
11月15日	1日	4	上田としよかん実験室 見学ツアー	図書館見学
12月1日	1日	47	松本県ヶ丘高校フィールドワーク	探究授業
12月18日	1日	4	マル・アーキテクチャ	図書館視察
12月23日	1日	4	畝森・teco設計共同体	図書館視察

(6) 職場体験学習・インターンシップ等の受入

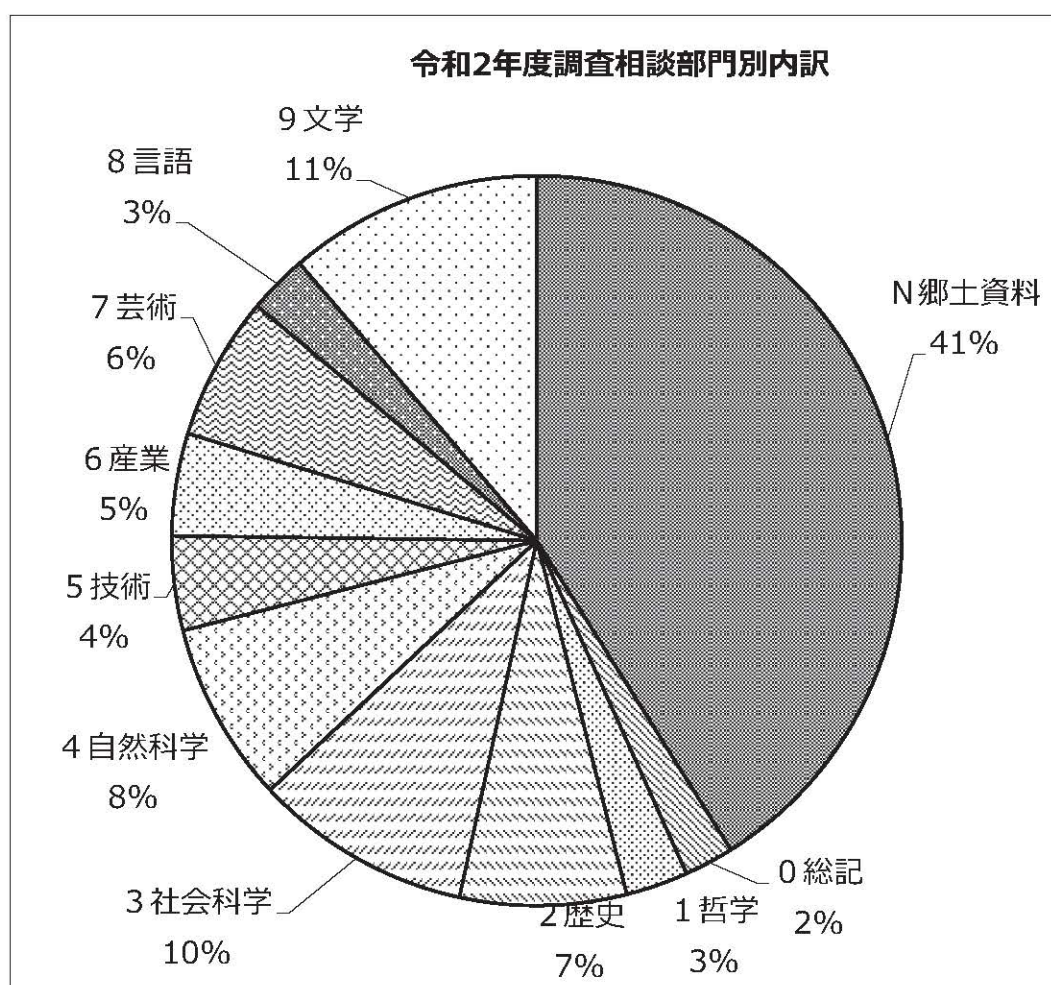
新型コロナウイルス感染拡大防止等の観点により受入れ中止

3 調査相談の状況

(1)調査相談の内訳

(単位：件)

項目	令和元年度					令和2年度				
	口頭	電話	メール	FAX 文書	小計	口頭	電話	メール	FAX 文書	小計
部門別内訳										
N郷土資料	307	197	146	45	695	249	112	196	23	580
0 総記	34	18	3	0	55	27	4	0	0	31
1 哲学	56	22	2	0	80	34	4	1	0	39
2 歴史	205	37	3	0	245	75	25	3	1	104
3 社会科学	196	36	7	1	240	90	38	7	1	136
4 自然科学	174	19	5	1	199	81	30	2	0	113
5 技術	115	12	0	0	127	53	3	3	0	59
6 産業	97	11	5	1	114	54	8	2	0	64
7 芸術	159	8	4	1	172	70	15	4	1	90
8 言語	46	22	1	0	69	25	10	2	0	37
9 文学	240	49	1	0	290	129	23	6	1	159
新聞雑誌 利用案内等	953	2,138	0	0	3,091	522	1,976	1	0	2,499
合計	2,582	2,569	177	49	5,377	1,409	2,248	227	27	3,911



(2) 図書館・行政機関等からのレファレンス件数

令和元年度	78	令和2年度	60
-------	----	-------	----

※(1) 調査相談の内訳表の内数

(3) 国立国会図書館「レファレンス協同データベース」登録件数・被参照数

	令和元年度以前	令和2年度	合計
登録件数	1,211	134	1,345
被参照数	781,324	28,308	809,632

※平成28年度において、国立国会図書館の遡及入力事業により遡及入力した428件を含む

※被参照数は、web上で一般の利用者や他の図書館に検索して見られた件数

当館では、レファレンス事例をインターネットを介して多くの方が利用できるよう、国立国会図書館のサイト内にある「レファレンス協同データベース」への登録を積極的に行っている。

この事例登録について、登録数が多い参加館、またはアクセスが多い参加館に贈られる礼状を、昨年引き続き国立国会図書館長からいただいた。

礼状の対象となった項目は次のとおり（データの公開レベルに応じてポイント化し、基準を達成）

・令和2年1月から12月までの年間データ登録点数：396ポイント

<令和2年度に寄せられた質問から>

※文末の数字は「レファレンス協同データベース」での被参照数

○郷土

- ・信濃の国の歌詞について、4番「しるき名所と風雅士が」は「雅男」という字が当てられていないが、何故か。（692件）
- ・長野県内ではいくつの神社で御柱祭が行われているのか。（1788件）
- ・長野県警察山岳遭難救助隊の発足はいつか（200件）
- ・「昭和36年に大河原中学校（下伊那郡大鹿村）を襲った未曾有の大災害」とは何か。当時の様子がわかるものはるか。（970件）
- ・北村初子の没年について（753件）

○一般

- ・マイナンバー法案の制定過程がわかる資料を教えてください。（292件）
- ・女性が筆をくわえて障子になにか字を書いている浮世絵について何の絵か詳しく知りたい。（902件）
- ・大正-昭和初期に日本で公開されたアメリカ映画について知りたい。（729件）
- ・ウメのカンデラブル整枝法に関する資料を教えてください。（247件）
- ・親族に不幸があった場合、新年に門松や鏡餅を飾ってもよいのか教えてください。（168件）
- ・電気自動車のメリットについて教えてください。（121件）

4 市町村立図書館等との協働、支援

(1) 市町村図書館等運営に関する相談

県内の公共図書館・公民館図書室・学校図書館等と連携し、協働体制を整えた。また、運営上の様々な相談・図書館設置に向けての助言・提案等を行った。

ア 公共図書館事務担当者会議への出席

(ア) 北信公共図書館連絡協議会職員研修会

令和2年10月23日 於 小布施町立図書館

(イ) 第44回中信地区図書館職員及び公民館図書室職員連絡会

令和3年2月19日 オンライン

(ウ) 佐久地域公共図書館運営連絡会

令和3年10月23日 於 佐久穂町図書館

イ 学校図書館運営会議への出席

(ア) 長野市教育委員会との懇談

令和2年4月8日

(イ) 長野市学校図書館ワーキンググループ（オブザーバー参加）

※市町村図書館等を対象にした研修事業については「5 フォーラム・研修会の開催」に掲載

(2) Facebookページを活用した情報発信・提案

「県立長野図書館」…信州の「図書館のある暮らし」に関する情報発信（H31.1開設）

「信州発・これからの図書館フォーラム」…これからの図書館が進む方向についての提案・情報提供

「山に見える図書館—信州のまち・ひと・としかん」…県内の図書館に関する情報発信

「信州・学び創造ラボ」…県民が主体となる“共知・共創”の場としての活用提案と活動報告

(3) 図書館業務関連調査実施及び結果の提供状況

名 称	時 期	対象館	内容・結果
公共図書館概況調査	令和2年4月～7月	117館	長野県内公共図書館の概況調査 (結果はHPに公開)

(4) 長野県図書館大会企画運営委員会の事務局運営

ア 企画運営委員会の開催 令和2年7月17日

イ 大会実行委員会と連携して、第70回長野県図書館大会を開催

・日程 令和2年10月17日（土）（大学専門図書館部会は10月16日）

・会場 安曇野市豊科公民館＋サテライト会場（9会場）

・大会テーマ 「ICT活用と災害に負けない図書館づくり」

・分科会 公共図書館部会 5つのテーマの発表と意見交換

大学専門図書館部会 基調トーク、事例報告、意見交換

・参加者数 285人

(5) 長野県図書館協会との連携・協力

ア 公共図書館部会事務局運営による事業実施

(ア) 幹事会の開催 令和2年4月 書面審議

(イ) 公共図書館長会議の開催

令和2年5月 書面審議

(ウ) 公共図書館長研修会の開催

令和2年10月9日 於 松川町中央公民館 松本市中央図書館 県立長野図書館
参加者38人

(I) 長野県図書館大会分科会の運営

令和2年10月17日 於 安曇野市+サテライト会場 (9会場)

公共図書館部会 分科会 参加者239人

大学専門図書館部会 分科会 参加者46人

(オ) これからの公共図書館研究会の開催

説明会 令和2年12月16日 オンライン

第1回 デジタル、学校支援 令和3年2月12日

サービス計画、レファレンス 令和3年2月19日 出席者 計81名

イ ステップアップ（専門）研修への参加・協力

(6) その他機関との連携・協力

① 信州大学附属図書館との連携・協力

平成27年8月に締結した連携覚書に基づき、双方の職員交流研修を実施

② 国立情報学研究所教授高野明彦氏との連携・協力

当館が進めている「知のポータル」の構築をはじめとする信州の情報基盤構築に向けて、アドバイスや支援等を受けるための協定を平成30年10月に締結

③ 株式会社カーリルとの連携・協力

新たな図書館サービスの構築に向けての調査研究等を推進するための協定を平成30年10月に締結

④ 株式会社バリューブックスとの連携・協力

本を使った社会貢献活動や新たなコミュニティの創造等、双方が持つスキルを活用した本をめぐる新しいサービスを実現するための協定を平成31年4月に締結

⑤ 信州大学教育学部との連携・協力

長野県内のものづくりを通じた創造的な学びのプロセスを整え、共通プラットフォームをつくるための協定を平成31年4月に締結

⑥ 長野県信濃美術館との連携・協力

双方が所有する文化資産情報への県民のアクセスを容易にするための協定を令和元年7月に締結

⑦ 長野県埋蔵文化財センターとの連携・協力

双方が所有する文化資産情報への県民のアクセスを容易にするための協定を令和2年6月更新
(旧：平成29年6月)

5 フォーラム・研修会の開催

信州発「これからの図書館フォーラム」～令和2年度県立長野図書館研修事業～

1 これからの図書館実現フォーラム			
期日・場所	内 容	講師等	参加者・人
4/25(土) オンライン 13:00～16:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 これからの公共について考えるための対話シリーズ第4回 「こっそりこっそり としょかんをかえよう-公共空間としての図書館をデザインする」	株式会社スターパイロッツ 三浦 丈典 氏 アカデミック・リソース・ガイド株式会社 李 明喜 氏 株式会社コトト 代表取締役 瀧内 貫 氏 前・県立長野図書館館長 平賀 研也 氏	100
5/1 (金) オンライン 17:30～20:30	【信州発・これからの図書館フォーラム】 アフタートークイベント「“こっそり、こっそり、図書館とまちをかえよう” の、そのあとに」		20
8/10 (月) 一楽荘 オンライン	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「図書館・まち・デモクラシー」	奈良大学文学部教授 嶋田 学 氏 アカデミック・リソース・ガイド株式会社 代表取締役 岡本 真 氏 前・県立長野図書館館長 平賀 研也 氏	80
9/28 (月) 県立長野図書館 塩尻市立図書館 信州大学 附属図書館 13:00～16:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「わがまち・わが館 お宝情報発信術-信州ナレッジスクエアの育て方-」	株式会社カーリル 代表取締役 吉本 龍司 氏 県立長野図書館 植賀 基範	91
10/17 (土) 安曇野市 豊科公民館 県立長野図書館	【信州発・これからの図書館フォーラム】 (兼長野県図書館大会) 「ICT活用と災害に負けない図書館づくり」		285
10/18 (日) 県立長野図書館 塩尻市立図書館 14:00～17:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「Re:Publicの逆襲」	バリューブックス 西山 卓郎 氏 前・県立長野図書館館長 平賀 研也 氏	42
12/1 (火) 県立長野図書館 塩尻市立図書館 14:00～17:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 地図から紐解き、編み直す地域情報	アーバンデータチャレンジ長野ブロック 諸田 和幸 氏 アーバンデータチャレンジ実行委員 高橋 陽一 氏	57
2/25 (木) 県立長野図書館 14:00～16:30	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「未来へ災害情報をつなぐために」 図書館ができることを考える	長野工業高等専門学校 古本 吉倫 氏 株式会社コトト 代表取締役 瀧内 貫 氏 県立長野図書館長 森 いづみ	20
3/7 (土) 下諏訪町立 図書館 10:00～17:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 SUWAKOペディア	ウイキペディアン Asturio Cantabrio 氏 ウイキペディアン Araisyohei 氏	42

2 かわる図書館スキルアップ研修（ひらめく・つなぐ・みちびく）			
期日・場所	内 容	講師等	参加者・人
10/9(金) 県立長野図書館 松川町 中央公民館 松本市 中央図書館 13:00～17:00	長野県公共図書館館長研修会 1 基調講演 「『新しい公共』が立ち上がる場をつくる」 2 話題提供 『長野県elibrary構想』のご提案 3 対話 4 ワークショップ	松本大学図書館館長 伊東 直登 氏 県立長野図書館館長 森 いづみ	38

3 つながる図書館ワークショップ			
期日・場所	内 容	講師等	参加者・人
7/21 (火) 県立長野図書館 9:00～16:00	「令和元年度林業士入門講座」 地域の生業を理解する	長野県林業総合センター 林業専門技術員 百瀬 浩行 氏 小山 泰弘 氏 県立長野図書館 司書	12
7/25 (土) 県立長野図書館 13:00～16:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「信州・学び創造ラボ」ラボ・デザイン会議（アンカン ファレンス）#08 ー「ラボ2年生のリスタート ～ひろげる、しぼる、す すむ、まわす～」ー	アカデミック・リソース・ガイド株式会社 デザイナー・ディレクター 李 明喜 氏 株式会社コトト 代表取締役 瀧内 貫 氏 前・県立長野図書館館長 平賀 研也 氏	33
8/22(土) 県立長野図書館 9:00～16:00	「令和元年度林業士入門講座」 地域の生業を理解する	長野県林業総合センター 林業専門技術員 百瀬 浩行 氏 小山 泰弘 氏 県立長野図書館 司書	21
10/7(水) 県立長野図書館 9:00～16:00	「令和元年度林業士入門講座」 生業のイメージを固めよう	長野県林業総合センター 林業専門技術員 百瀬 浩行 氏 小山 泰弘 氏 県立長野図書館 司書	20
3/6 (土) 県立長野図書館 13:00～16:00	【信州発・これからの図書館フォーラム】 「信州・学び創造ラボ」ラボ・デザイン会議#09 ー「モノづくりラボ」の使い方ストーリーを考えようー ー「モノづくりラボ」の名前を再考しようー	アカデミック・リソース・ガイド株式会社 デザイナー・ディレクター 李 明喜 氏 株式会社コトト 代表取締役 瀧内 貫 氏 前・県立長野図書館館長 平賀 研也 氏	24

☆ 階層別及び技能別に実施する研修事業

期日・場所	内 容	講師等	参加者・人
5月～6月 DVD視聴	「公共図書館職員初任者研修（講義）」	県立長野図書館館長 森 いづみ 県立長野図書館司書	77
9/24(木) 県立長野図書館 10:00～16:00	「公共図書館職員初任者研修（レファレンス実習）」	県立長野図書館司書	20
9/29(水) 県立長野図書館 10:00～16:00	「公共図書館職員初任者研修（レファレンス実習）」	県立長野図書館司書	22
10/2（金） 伊那市立 伊那図書館 10:00～16:00	「公共図書館職員初任者研修（レファレンス実習）」	県立長野図書館司書	27
10/13（火） 県立長野図書館 10:00～16:00	「公共図書館職員初任者研修（レファレンス実習）」	県立長野図書館司書	22

☆ 各地域における図書館職員等研修実施及び連絡会への出席

期日・場所	内 容	講師等	参加者・人
9/24(木) 県立長野図書館 10:00～12:00	北信地区高等学校図書館協議会研究会	県立長野図書館 司書	40
9/29(火) 市立大町図書館	北アルプス広域連合公共施設利用促進専門部会	県立長野図書館 司書	15
10/23（金） 佐久穂町図書館	佐久地域公共図書館連絡会	県立長野図書館 司書	10
11/20（金） 小布施町立 図書館	北信公共図書館連絡協議会職員研修会	県立長野図書館 司書	16
11/27（金） オンライン 13:00～14:00	松本県ヶ丘高校 事前授業	県立長野図書館 司書	50
11/27(金) 中野市立図書館 15:30～17:00	中野下高井地域 小中学校司書研修	県立長野図書館 司書	17
12/1（月） 県立長野図書館	松本県ヶ丘高校フィールドワーク	県立長野図書館 司書	54
12/1（月） オンライン 13:30～15:00	中信地区公共図書館及び公民館図書室職員連絡会	県立長野図書館 司書	20

6 信州・学び創造ラボ

「共知・共創（共に知り、共に創る）」をコンセプトに、人と人がつながり、共に学びあい、新たな社会的価値が創造されていく場を目指し 2019 年 4 月 6 日に開設。これからの図書館や公共空間のあり方を考える実験室として、また、信州のこれからの学びの姿を試し体感できる場所として運用している。



1 概要

(1) 総合 5 年計画等における位置づけ

◎しあわせ信州創造プラン 2.0～学びと自治の力で拓く新時代～長野県総合 5 年計画

【総合的に展開する重点政策】 **学びの県づくり** 生涯を通じて学べる環境の整備

◎第 3 次長野県教育振興基本計画

【重点政策】 **「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり**

(2) 設置場所

当館 3 階南面(若里公園側)及び北面(TSB 側)一部 約 900 m²

2 連携協定等

期 日	締 結 先 及 び 内 容
H31.4.23	株式会社バリューブックスとの連携協定
H31.4.27	信州大学教育学部附属次世代型学び研究開発センター・FabLab 長野及び株式会社アソビズムとの三者による連携覚書

3 各フロアコンセプト

信州情報探索ゾーン – 信州の「知の営み」を体感する 県立長野図書館の前身である信濃図書館時代の蔵書、戦時中に検閲処分を受けた資料などを六角スペース内に展示し、信州の過去と未来をつなぐデジタルな情報源も埋め込む。奥には畳コーナーやカラフルなクッションフロアを設け、利用者の自由な発想を促し、様々な活動に結びつくことを見込んでいる。
Co-Learning ゾーン – 多様な情報や人がつながり、アイデアをかたちにする ワークショップやミーティングなど、グループでの活動を実現するエリア。PC 接続モニター、ホワイトボード、電子黒板など、対話をその場で可視化しながら共有できる機能を設けた。そこで生まれたアイデアを具体化し、一般利用者の知的な好奇心を喚起する設備として、キッチンブースやマイクロライブラリーを設置している。
ものづくりラボ – アウトプットからはじまる学び ※2021 年 4 月より「モノコトベース」に改称 UV プリンターやレーザーカッター等の工作機器を中心に設けたメーカーズコーナー。創造的な学びのプロセスを実感し、アウトプットすることが次の学びにつながる循環の場となることを意図している。個人単位での利用は目的にしておらず、興味・関心が重なる仲間とともにコミュニティをつくり、自由で自立的な空間の形成を目指す。

4 主な取組等

空間デザインや運営のあり方について、整備段階から一般参加者と共にワークショップで議論を重ねてきた。オープン後も継続し「ラボ・デザイン会議」「Labo.café」の形で定期開催している。（テーマは毎回異なる）※はオンラインを含む開催形式（主会場、サテライト会場を含む）

区 分	内 容（令和元年度～）
全国を対象とした催し	・都道府県立図書館サミット（R1） ・りぶる（R1） ・図書館総合展 ONLINE フォーラム登壇者配信※ バーチャルツアー※（R2）
「ものづくりラボ」関係の催し	- FabLab 長野主催ワークショップ（こいのぼり／七夕飾り／クリスマスオーナメント） - ジグソーパズル、コースター作成ワークショップ - ものづくりラボオープンデー／ものづくりコミュニティミーティング（月 1 回） - 利用カードデザインワークショップ（週 1 回）
主催・共催企画	・映画観劇後座談会……エキスリプリス（R1）、パブリック図書館の奇跡※（R2） ・長水高等学校図書館協議会……図書委員交流会（R1）職員研修会（R2） ・公共図書館長研修（R2） ・信州つばさプロジェクト（R1） ・松本県ヶ丘高校探究授業※ およびバーチャル本棚作りワークショップ（R2） ・これからの公共について考えるための対話シリーズ※（R1,R2） ・図書館と災害と ICT を考えるオンラインセミナーシリーズ※（R2）
視察・取材・見学	建築設計関係、自治体、図書館および教育機関、テレビ収録等（R2…13 件）

5 管理運営等

区 分	役 割
図書館職員	・施設配置、利用方法等の案内や説明 ・利用者同士の交流、利用者による自立的運営を促す機会を提供 ・利用者コミュニティ主催のイベントの開催支援
トレーナー （委託契約）	・ラボ運営の核となる団体を県内各地から新たに発掘 ・人と人をつなぐワークショップの開催 ・利用者コミュニティ主催のイベントの開催支援 ・施設、機器類の利用指導ができる人材の育成
利 用 者	・利用者コミュニティの組織化 ・自主的な施設の管理運営方法を検討し実施

7 新型コロナウイルスの感染拡大と図書館サービスの制限（・感染防止策の徹底強化）等について

令和2年2月下旬の新型コロナウイルス感染拡大対策としての学校の一斉休校等の国・県の動きに連動して、県立長野図書館でもシステム更新・休館明けの3月4日(水)から3階閉鎖・両階図書室の椅子撤去による「貸出のみ可」、春休み期間に入った18日(水)から図書室内のみ椅子を半分戻し、データベースを含む「閲覧まで可」、さらに25日(水)から3階も1/2間引きで再開した。

その後、コロナ感染症に対する知見の蓄積により、感染リスクが相対化されたことやウィズコロナに見られる経済社会生活との両立への政策転換もあり、感染数値の拡大を吸収しつつ、サービス水準を安定的に推移させた。

キーワードとして、3密(密閉・密集・密接)という感染要因、マスク・ソーシャルディスタンス・換気等の直接的感染防止策、アルコール消毒液・非接触型体温計・正対場面での飛沫遮蔽パーティション(ビニール・アクリル板)等の物品、座席の間引き・新しい生活様式の定着(=利用者の受容的協力)等のソフト等々が挙げられる。

館のBCP・サービスレベル決定根拠は、日図協ガイドラインによるリスク評価の導入や国県指針や外部環境変化に応じて見直してきたが、直近では、長野市(長野圏域)が県単レベル5に引き上げられた令和3年3月30日(火)から、再び「貸出のみ可」まで制限する有効な根拠として運用し、年度末を迎えた。

【緊急事態宣言等発出時の図書館サービスの決定根拠】

緊急事態宣言再発出における県立長野図書館のサービス水準制限のパターン案

令和3年1月25日

◎ 平常どおり、○ コロモード(座席減・社会的距離確保誘導済)、■ 一層の間引き、▲ 滞在時間制限(2H)、▼ 滞在時間制限(30M~1H)、× 利用不可、◆ 他館(関係館)の状況による

方針 図書館の来館利用に係る知ること学ぶことを止めないため、館内での利用・行動制限と感染防止策強化によるリスク評価を行った結果、必要最小限のサービスを継続しようとするものである。

所与 今回の緊急事態宣言での図書館は、閉館時刻の20時までの短縮と収容率要件50%以下の制限に留まっている。一方、県のレベル5では、県の公共施設の休止等の検討まで盛り込まれている。

実態 緊急事態宣言の各種指標の数値レベルは、県単のレベル6に相当する。ただし、図書館所在の長野市がレベル6まで行かなくとも、長野県が緊急事態宣言(県単位)の対象地域となることもありうる。

緊急事態宣言	長野市 県単 レベル	非来館					来館											強化			利用者協力	概要※			
		貸出				レファ 電話 照会 等	1階児童室			2階一般図書室					3階会議室等			3階ラボ			感染 防止 策				
		ネット 当館 受取	ネット 他館 受取	相互 貸借	有償 郵送		貸出	閲覧 着席	体験 器具	貸出	レファ	新聞等 閲覧	館内資 料調査	ネット 検索	DB	自習的 利用	閉館 時刻	自習的 利用	貸出	利用・ イベント	開館 時刻	閉館 時刻			
無	レベル3 (現状)	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19:00	○	○	○	10:00 →9:00	20:00 →19:00			
	レベル4	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19:00	○	○	○	10:00 →9:00	20:00 →19:00			
	レベル5	◎ 専用 窓口 併用	◆	◆	◎	◎	▲ ▼ ※	×	×	▲ ▼ ※	×	×	×	×	×	×	19:00 → 17:00 ※	×	×	×	×	-	-	✓	✓ 職員1/2出勤 図書室内椅子撤去 3階閉鎖
有	レベル3	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19:00	○	○	○	10:00 →9:00	20:00 →19:00	✓	✓ (滞在時間制限検討)	
	レベル4	◎	◎	◎	◎	◎	○	▲	×	○	○	▲	▲	▲	▲	▲	19:00	▲	×	▲	10:00 →9:00	20:00 →19:00	✓	✓ (滞在時間制限協力)	
	レベル5	◎ 専用 窓口 併用	◆	◆	◎	◎	▲ ▼ ※	×	×	▲ ▼ ※	×	×	×	×	×	×	19:00 → 17:00 ※	×	×	×	×	-	-	✓	✓ 職員1/2出勤 図書室内椅子撤去 3階閉鎖
	レベル6 ※	◎ 専用 窓口 ※	◆	◆	◎	◎	←	×	×	←	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	-	-		入館不可休館 「館内」貸出開放	

(1) 緊急事態宣言のないレベル4で特段のサービス水準制限なしを経験済みであるが、緊急事態宣言下では、レベル4からその趣旨(予防策)に配慮して一定の滞在時間制限(利用者協力放送)を導入する。

(2) レベル5では、緊急事態宣言があってもなくても、図書の貸出(利用は館外等)のみの入館までに制限し、探書等の館内滞在時間を最小限とするよう掲示・声掛けする。

(3) 緊急事態宣言下のレベル6においては入館不可の休館指示が予想されるが、専用窓口を設け、ネット予約図書(「館内」の開放)の受渡しにより貸出(=図書館資料アクセス保障)を続けていく。

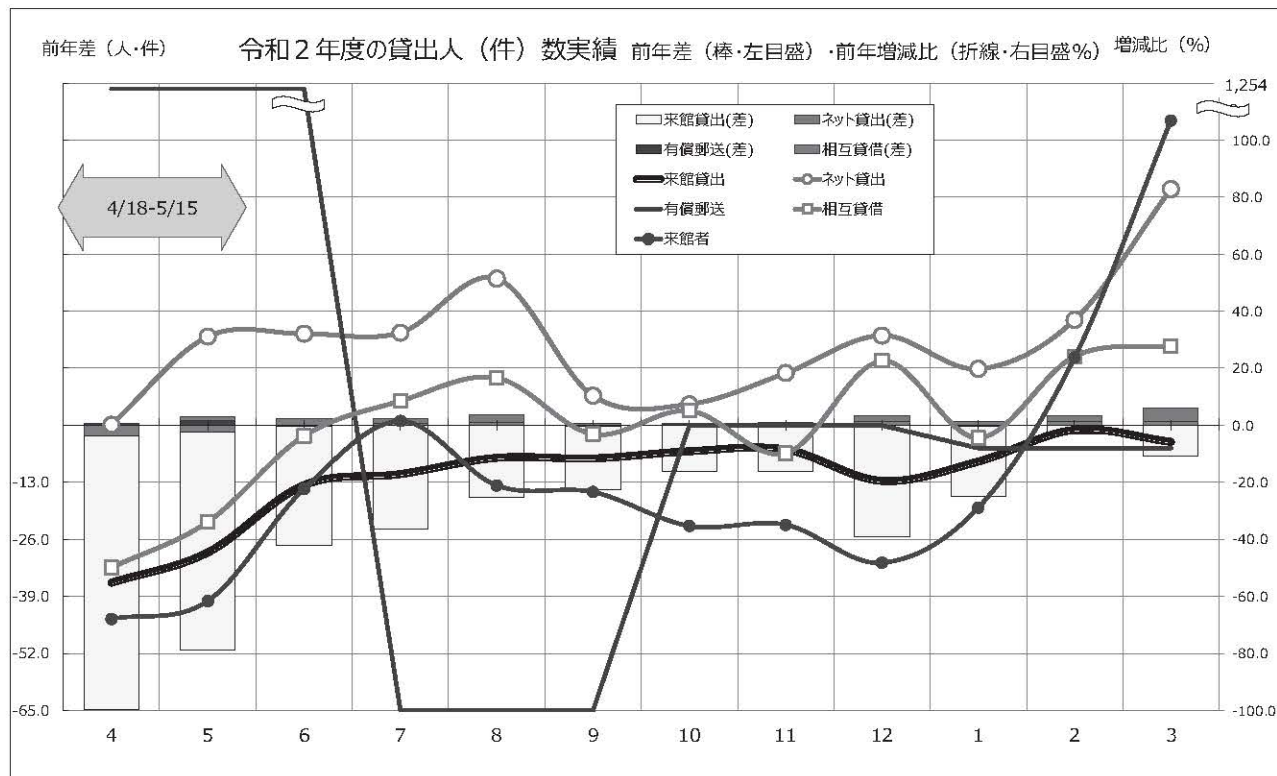
なお、レベル・休館の有無にかかわらず、電話・FAX・メール等によるレファレンスは可能である。

- (1) 緊急事態宣言のないレベル4で特設のサービス水準制限なしを経験済みであるが、緊急事態宣言下では、レベル4からの趣旨(予防策)に配慮して一定の滞在時間制限(利用者協力放送)を導入する。
- (2) レベル5では、緊急事態宣言があってもなくても、図書の貸出(利用は館外等)のみの入館までに制限し、探書等の館内滞在時間を最小限となるよう提示・声掛けする。
- (3) 緊急事態宣言下のレベル6においては入館不可の休館指示が予想されるが、専用窓口を設け、ネット予約図書(「館内」の開放)の受渡しにより貸出(=図書館資料アクセス保障)を続けていく。
- なお、レベル・休館の有無にかかわらず、電話・FAX・メール等によるレファレンスは可能である。

【ウェブサイト掲上の利用者あて広報】

“図書館だから”できることを、できるかぎり、みなさまへ。		2021年1月29日
県立長野図書館		
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、長野県内の警戒レベルも変遷します。緊急事態宣言が再発出される可能性もふまえ、県立長野図書館におけるサービス状況の変化と図書館利用イメージを示しました。県立長野図書館では「安全・安心・安定」をコンセプトとして、利用されるみなさまの健康を守ることを第一に、図書館の持つ情報源をできる限りお届けできる形を探っていきます。どうぞご理解ご協力のほどお願いいたします。		
◆長野県における警戒レベルの強化に対応した図書館利用イメージ		※状況により変動します
感染拡大状況における県立長野図書館の対応	みなさまが県立長野図書館でできること	
警戒レベル3	- 資料の調査閲覧、貸出、インターネットやデータベース、イベント開催など、様々な形でご利用いただけます。 - 館内では常時マスクを着用し、食事はご遠慮ください。また、長時間の会話を控え、個人学習は3階会議室を利用してください。	
↓	- 県の警戒レベルの上昇に伴い、利用時間の短縮を呼び掛けます。 - 館内の滞在時間をおおよそ2時間に設定しますので、ご協力ください。 - 集客型のイベントは自粛をお願いする可能性があります。	
↓	- 専用窓口でのネット予約図書の受け取りが推奨されますが、館内で資料を選び、貸出を行うことも可能です。座席はご利用いただけません。 - 滞在時間をおおよそ30分以内に設定しますので、ご協力ください。	
↓	- 休館となります。館内ではご利用いただけません。 - 専用窓口でのネット予約図書の受け取りができるほか、当館資料のお取り寄せ(送料実費)の対象に、通常は館内のみでご利用いただく資料が含まれます。	
↓		
レベル6		

【コロナ禍での利用状況】



月	前年同月差(1日平均の人数(件数))				(同)前年増減比(%)				
	来館貸出(差)	ネット貸出(差)	有償郵送(差)	相互貸借(差)	来館貸出	ネット貸出	有償郵送	相互貸借	来館者
4	-62.4	0.005	0.318	-2.348	-55.2	0.2	763.3	-49.9	-67.9
5	-49.7	0.885	1.077	-1.500	-44.6	31.1	2,797.1	-33.9	-61.6
6	-27.2	1.388	0.002	-0.177	-21.0	32.1	4.3	-3.7	-22.3
7	-23.7	1.169	-0.040	0.345	-17.1	32.5	-100.0	8.5	1.5
8	-16.5	1.605	-0.039	0.685	-11.4	51.5	-100.0	16.6	-21.1
9	-14.5	0.433	-0.042	-0.140	-11.6	10.4	-100.0	-3.1	-23.4
10	-10.6	0.269	-0.039	0.231	-9.1	7.4	-100.0	5.1	-35.3
11	-10.1	0.702	0.000	-0.497	-8.5	18.3	-	-9.8	-34.9
12	-25.5	1.209	0.042	0.875	-19.5	31.5	-	22.6	-48.2
1	-16.0	0.784	0.044	-0.230	-12.7	19.8	-	-4.4	-28.9
2	-2.0	1.338	-0.048	0.864	-1.6	37.0	-100.0	24.2	23.8
3	-7.1	3.064	0.000	0.777	-5.8	82.9	-	27.9	106.9

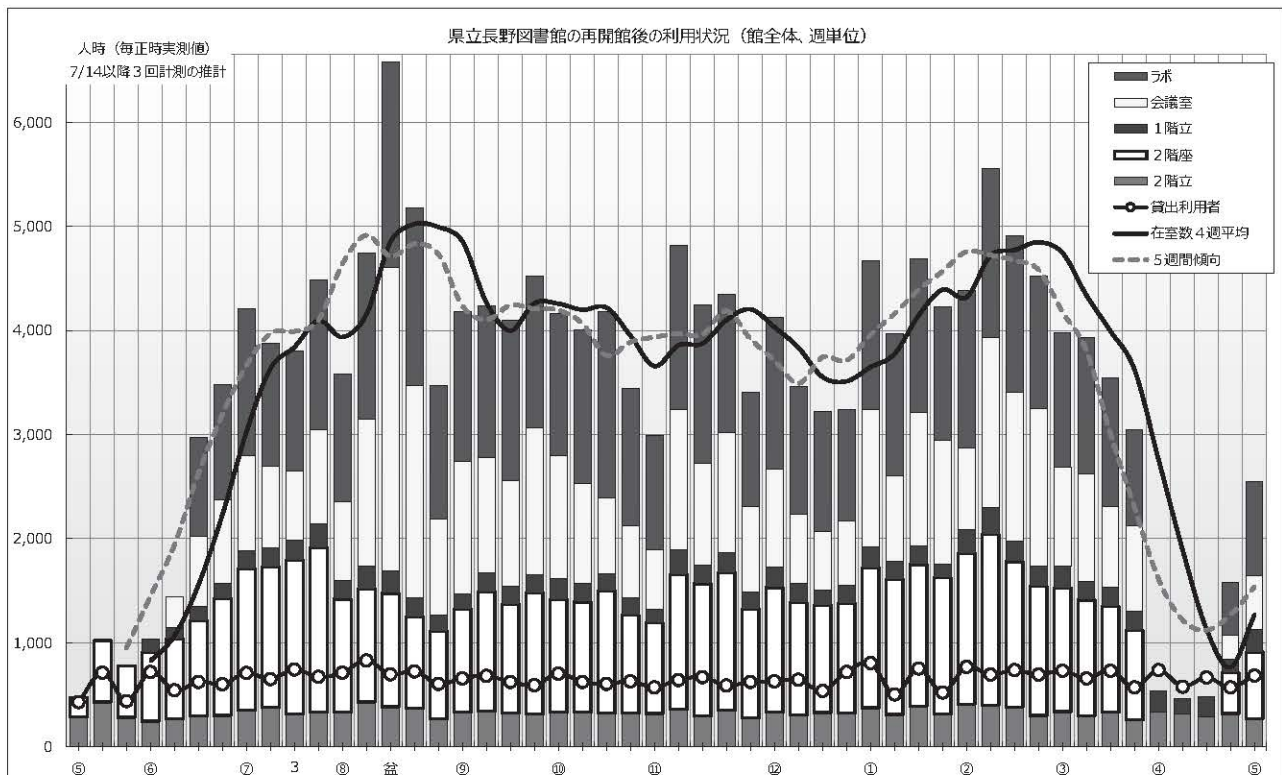
【所見】

来館貸出は、前年実績から戻りきれていない。(12月の再落はコロナ第3波の影響による来館者数減を反映している。)

ネット貸出・相互貸借は堅調で、コロナ補対策として館PRの効果も見られる。来館増減と相反する動きを示し、シェアは小さいが、図書館資料アクセス方法として定着してきた手応えを持つ。

有償郵送は、コロナ休館中の緊急避難的な対応であり、来館が可能になった6月以降の実績はほとんどない。(傾向を見るため、四半期ごとの比較とした。)

来館者数は、主力の着席利用で座席数の1/2程度削減運用のため、前年比マイナス基調が続いたが、2月からは、前年2月のシステム更新休館、3月の「貸出のみ可」等の反動で、来館者数の前年比はプラスに転じた。なお、7月のプラスは4連休等の反映である。



長野市（長野圏域）の感染警戒レベルがレベル5に引き上げられた令和3年3月30日から4月21日まで、「貸出のみ可・30分」「着席利用不可」等のサービス制限とした。

Ⅲ 統計資料(令和2年度実績)

1 利用状況

(1) 入館者数及び開館日数

(単位：人)

項 目		令和元年度 (290日)	令和2年度 (271日)	内 訳					
				平日 (171日)		土・日 (93日)		祝日 (7日)	
				利用者数	1 日平均	利用者数	1 日平均	利用者数	1 日平均
入館者数		328,844	253,546	146,052	854	99,643	1,071	7,851	1,122
参 考 （ 利 用 者 数 ）	会議・施設見学等	5,464	2,225	1,488	9	693	7	44	6
	一般図書室	266,710	163,499	99,789	584	58,431	628	5,279	754
	児童図書室	53,418	49,458	25,774	151	21,929	236	1,755	251
	信州・学び創造ラボ	113,763	60,222	32,244	189	25,250	272	2,728	390
	会議室	51,250	43,548	22,180	130	19,499	210	1,869	267

注：（ ）内は開館日数。平成23年度から祝日開館実施。（土日の祝日も含む。）

(2) 登録者の状況

(単位：人)

項 目			新規登録者		登録者累計（令和2年度末）		
			令和元年度	令和2年度	男	女	計
総 数			3,686	2,539	38,890	55,196	94,086
内 訳	一 般	2,708	2,023	36,380	52,339	88,719	
	児 童	978	516	2,510	2,857	5,367	
インターネットサービス登録者		651	332	3,067			

(3) インターネット予約貸出の状況 (単位：件、冊)

項 目	令和元年度		令和2年度	
	件 数	冊 数	件 数	冊 数
当 館 受 取	652	1,686	950	2,616
指定館受取	401	1,123	437	1,242
計	1,053	2,809	1,387	3,858

(4) 資料の貸出状況

(単位：冊)

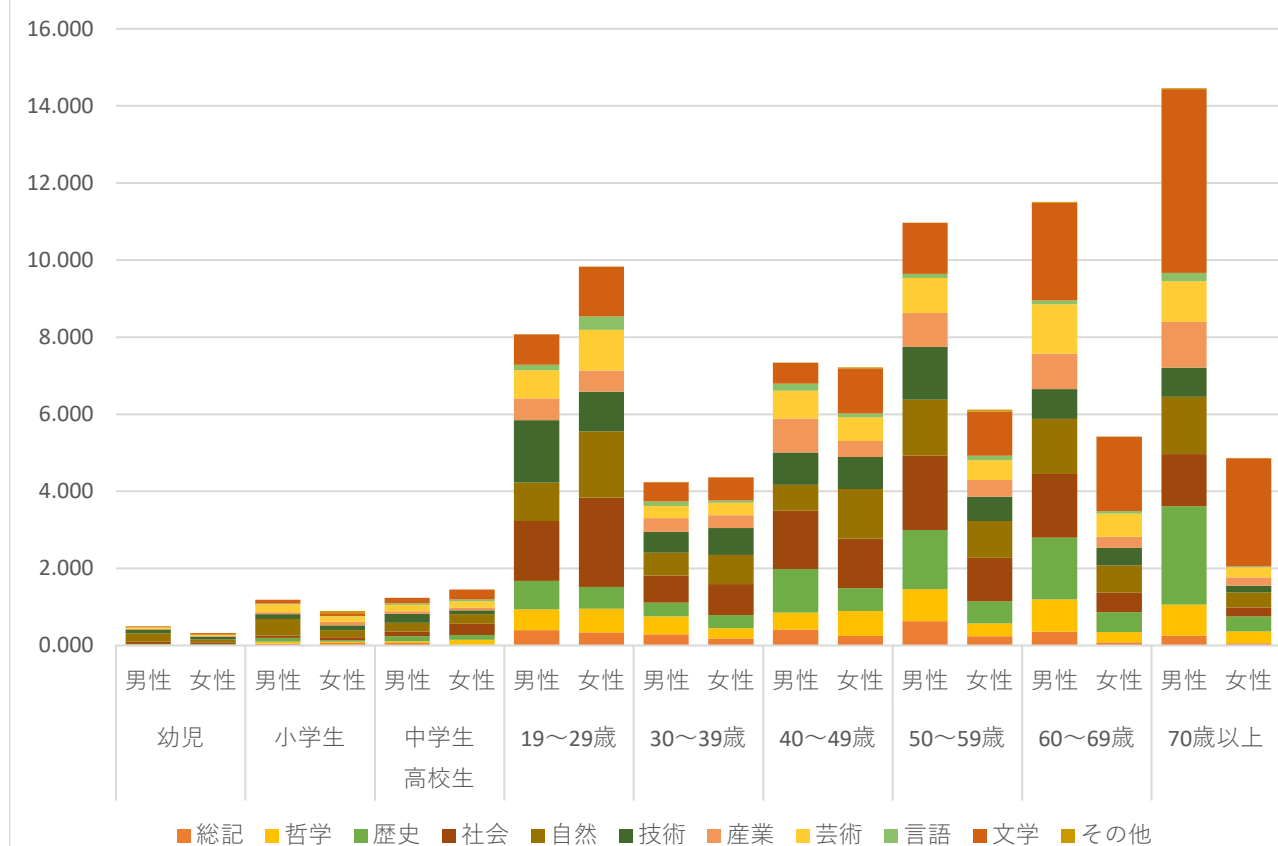
項 目	令和元年度			令和2年度		
	一般図書	児童図書	合計	一般図書	児童図書	合計
総 数	47,970	68,895	116,865	45,387	53,912	99,299
0 総記	1,811	501	2,312	1,681	416	2,097
1 哲学	2,999	629	3,628	3,009	596	3,605
2 歴史	5,845	1,381	7,226	5,132	1,223	6,355
3 社会科学	7,311	1,545	8,856	7,100	1,336	8,436
4 自然科学	6,525	5,264	11,789	6,276	3,627	9,903
5 技術	4,902	2,011	6,913	4,760	1,634	6,394
6 産業	3,357	809	4,166	3,323	714	4,037
7 芸術	4,621	3,329	7,950	4,152	2,544	6,696
8 言語	863	824	1,687	765	619	1,384
9 文学	9,600	15,082	24,682	9,093	9,370	18,463
E (絵本)	0	37,494	37,494	0	31,814	31,814
その他	136	26	162	96	19	115

令和2年度 図書一般延べ貸出冊数45,387冊に対する年齢別・分類別シェア

(単位：％)

年齢	性別	総記	哲学	歴史	社会	自然	技術	産業	芸術	言語	文学	その他	計
幼児	男性	0.022	0.002	0.018	0.055	0.216	0.101	0.013	0.046		0.026	0.002	0.502
	女性	0.007	0.002	0.020	0.053	0.071	0.082	0.007	0.037		0.044		0.322
小学生	男性	0.046	0.051	0.101	0.057	0.434	0.121	0.051	0.212	0.018	0.095		1.185
	女性	0.062	0.035	0.040	0.077	0.185	0.126	0.088	0.145	0.004	0.079	0.057	0.899
中学生 高校生	男性	0.066	0.044	0.132	0.123	0.227	0.225	0.073	0.167	0.040	0.139		1.236
	女性	0.018	0.134	0.117	0.295	0.245	0.101	0.073	0.165	0.048	0.260		1.456
19～29歳	男性	0.401	0.535	0.740	1.551	0.996	1.626	0.564	0.727	0.143	0.787	0.007	8.077
	女性	0.339	0.617	0.564	2.313	1.719	1.036	0.544	1.058	0.350	1.287	0.004	9.831
30～39歳	男性	0.291	0.467	0.350	0.707	0.593	0.540	0.357	0.315	0.117	0.496	0.002	4.235
	女性	0.178	0.267	0.344	0.802	0.758	0.696	0.333	0.324	0.059	0.599	0.004	4.365
40～49歳	男性	0.416	0.438	1.128	1.514	0.672	0.839	0.884	0.723	0.183	0.538	0.002	7.337
	女性	0.251	0.643	0.590	1.285	1.289	0.833	0.414	0.613	0.099	1.177	0.020	7.214
50～59歳	男性	0.626	0.833	1.542	1.926	1.454	1.364	0.886	0.906	0.106	1.324	0.002	10.968
	女性	0.238	0.330	0.575	1.132	0.958	0.628	0.430	0.518	0.112	1.150	0.053	6.125
60～69歳	男性	0.353	0.844	1.600	1.650	1.432	0.776	0.919	1.280	0.097	2.536	0.022	11.508
	女性	0.079	0.271	0.511	0.507	0.705	0.463	0.291	0.597	0.062	1.928	0.004	5.418
70歳以上	男性	0.256	0.802	2.551	1.355	1.489	0.754	1.188	1.058	0.218	4.763	0.026	14.460
	女性	0.055	0.313	0.383	0.240	0.386	0.178	0.209	0.258	0.029	2.807	0.004	4.863
計	男性	2.476	4.017	8.163	8.939	7.513	6.345	4.933	5.433	0.921	10.704	0.064	59.508
	女性	1.227	2.613	3.144	6.705	6.315	4.142	2.388	3.715	0.765	9.331	0.148	40.492
	男女計	3.703	6.630	11.307	15.644	13.828	10.487	7.321	9.148	1.686	20.035	0.212	100.000

図書一般延べ貸出冊数45,387冊に対する年齢別・分類別の状況（％）

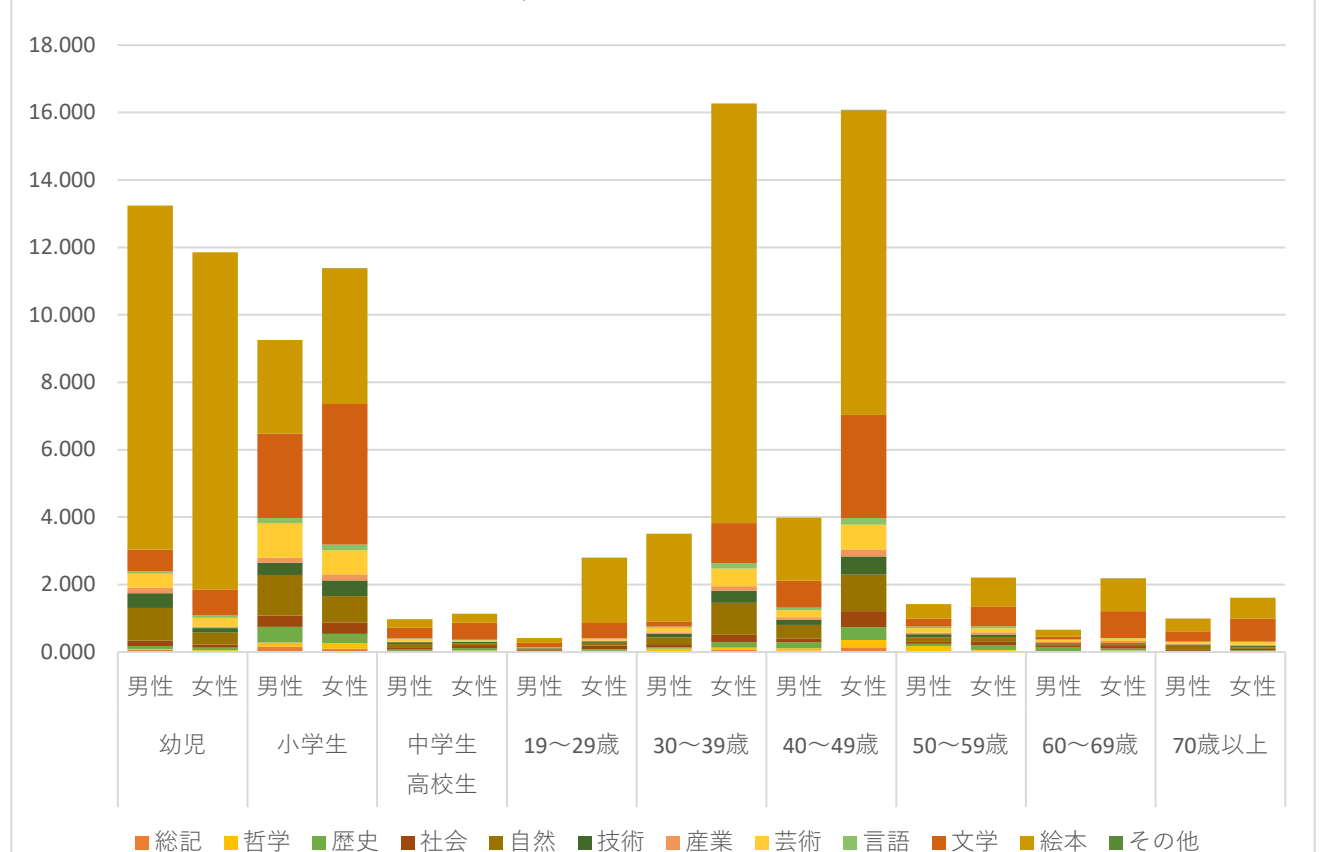


令和2年度 図書児童延べ貸出冊数53,912冊に対する年齢別・分類別シェア

(単位：%)

年齢	性別	総記	哲学	歴史	社会	自然	技術	産業	芸術	言語	文学	絵本	その他	計
幼児	男性	0.069	0.028	0.080	0.161	0.972	0.430	0.163	0.425	0.067	0.640	10.206		13.240
	女性	0.039	0.020	0.074	0.096	0.349	0.130	0.050	0.252	0.080	0.764	10.005		11.860
小学生	男性	0.160	0.122	0.466	0.328	1.209	0.358	0.156	1.022	0.158	2.506	2.771		9.256
	女性	0.100	0.163	0.278	0.343	0.772	0.471	0.176	0.718	0.169	4.166	4.021	0.011	11.389
中学生 高校生	男性	0.017	0.013	0.045	0.046	0.115	0.056	0.019	0.072	0.024	0.308	0.263		0.978
	女性	0.017	0.032	0.074	0.085	0.046	0.045	0.007	0.045	0.015	0.506	0.265		1.137
19～29歳	男性	0.002	0.013	0.015	0.028	0.026	0.024	0.009	0.019	0.002	0.135	0.145		0.417
	女性	0.006	0.032	0.041	0.111	0.087	0.039	0.020	0.056	0.013	0.458	1.929	0.002	2.793
30～39歳	男性	0.030	0.069	0.045	0.087	0.208	0.109	0.035	0.132	0.039	0.154	2.599		3.506
	女性	0.072	0.059	0.161	0.221	0.950	0.360	0.134	0.523	0.158	1.185	12.452		16.275
40～49歳	男性	0.043	0.072	0.174	0.121	0.391	0.158	0.069	0.211	0.074	0.803	1.866		3.982
	女性	0.137	0.217	0.388	0.471	1.081	0.542	0.206	0.731	0.206	3.055	9.031	0.011	16.076
50～59歳	男性	0.020	0.158	0.070	0.074	0.108	0.102	0.041	0.141	0.041	0.241	0.427		1.423
	女性	0.033	0.030	0.132	0.126	0.126	0.069	0.069	0.119	0.059	0.590	0.857		2.209
60～69歳	男性	0.007	0.017	0.122	0.030	0.056	0.030	0.059	0.035	0.019	0.082	0.206		0.662
	女性	0.009	0.033	0.056	0.078	0.056	0.033	0.061	0.076	0.011	0.799	0.966	0.011	2.191
70歳以上	男性	0.004	0.017	0.017	0.030	0.124	0.037	0.020	0.050	0.011	0.302	0.378		0.991
	女性	0.007	0.011	0.032	0.041	0.052	0.039	0.030	0.093	0.004	0.684	0.623		1.616
計	男性	0.351	0.508	1.033	0.905	3.209	1.304	0.571	2.107	0.434	5.171	18.860		34.454
	女性	0.421	0.597	1.235	1.573	3.519	1.727	0.753	2.612	0.714	12.209	40.151	0.035	65.546
	男女計	0.772	1.105	2.268	2.478	6.728	3.031	1.324	4.719	1.148	17.380	59.011	0.035	100.000

図書児童延べ貸出冊数53,912冊に対する年齢別・分類別の状況 (%)



(5) 書庫資料の利用状況

(単位：冊)

項 目	令和元年度				令和2年度			
	合計	一般資料	郷土資料	児童資料	合計	一般資料	郷土資料	児童資料
総 数	24,762	12,494	5,980	6,288	22,897	11,751	4,063	7,083
0 総記	399	290	74	35	347	290	40	17
1 哲学	898	791	58	49	784	721	33	30
2 歴史	2,925	1,146	1,592	187	2,696	1,443	1,124	129
3 社会科学	2,354	1,332	958	64	1,784	1,353	373	58
4 自然科学	994	668	89	237	856	583	60	213
5 技術	729	488	110	131	836	573	155	108
6 産業	588	363	166	59	491	341	97	53
7 芸術	1,129	725	120	284	1,043	688	103	252
8 言語	227	172	10	45	220	177	6	37
9 文学	5,249	3,469	127	1,653	5,888	3,739	91	2,058
E (絵本)	3,504	0	0	3,504	3,988	0	0	3,988
新聞・雑誌他	5,766	3,050	2,676	40	3,964	1,843	1,981	140

(6) データベースの利用および複写の状況

(単位：人、枚、回)

項 目	令和元年度				令和2年度			
	利用者数	複写枚数	ログイン回数	検索回数	利用者数	複写枚数	ログイン回数	検索回数
電子複写機	3,032	36,886			2,307	31,683		
マイクロフィルム	18	108			45	119		
官報情報検索	30	132	—	—	26	54	—	—
法情報総合データベース	18	225	104	103	16	514	88	158
信濃毎日新聞データベース	391	2,391	—	—	370	2,573	—	—
聞蔵Ⅱ(朝日新聞)※1	97	397	453	—	92	329	477	—
日経テレコン21	56	206	—	—	42	161	—	—
毎索	41	111	—	314	36	29	—	257
ヨミダス歴史館 ※2	66	129	142	2,370	58	197	123	1,593
中日新聞・東京新聞記事データベース	48	27	66	1,229	78	18	91	1,390
市場情報評価ナビ	7	10	26	97	2	0	18	—
magazineplus	7	25	41	168	36	17	103	284
J-DreamⅢ	39	1,633	92	274	38	827	147	463
ジャパンナレッジ	5		109	954	75	2	143	791
ルール電子図書館	15	169	42	493	3	12	54	301
ポプラディアネット	40	2	—	—	23	0	—	—
国立国会図書館デジタルコレクション	118	1,834			111	2,357		
信州デジタルモズ(旧・信州デジくら)	2				3	9		
写真撮影	88	—			50	—		
郵送複写	99	2,209			125	2,425		
他館所蔵資料複写取次	18	—			25	—		

※1 ログイン回数はビジー状態を含む

※2 ログイン回数はH30.10.1以降を集計(検索回数は平成30年度分)

(7) 相互貸借の利用状況

ア 相互貸借の状況

(単位：冊)

区 分		令和元年度			令和2年度		
		合計	貸出冊数	借受冊数	合計	貸出冊数	借受冊数
合 計		3,965	3,761	204	3,503	3,283	220
県 内	計	3,703	3,600	103	3,240	3,105	135
	公共図書館	1,293	1,190	103	1,369	1,246	123
	公民館図書室	506	506	0	440	440	0
	学校図書館	1,904	1,904	0	1,431	1,419	12
県 外	計	262	161	101	263	178	85
	公共図書館	242	141	101	252	168	84
	学校図書館	20	20	0	11	10	1

※相互貸借の対象機関は公共図書館・大学図書館・県内所在の高校図書館・公共図書館未設置自治体における公民館図書室および学校図書館

イ 送料の支援状況

(単位：件)

区 分		令和元年度			令和2年度		
		合計	貸出件数	返却件数	合計	貸出件数	返却件数
県 内	計	2,050	1,160	890	2,011	1,070	941
	公共図書館	1,203	689	514	1,191	618	573
	公民館図書室	239	143	96	252	144	108
	学校図書館	608	328	280	568	308	260

※公共図書館、図書館未設置町村の公民館図書室及び小・中学校、公立・私立高等学校等、大学は往復送料を当館が負担。その他の学校図書館は、貸出分の送料を負担している。

※県外の相互貸借の送料については、依頼した施設が送料負担となる。

(8) 団体貸出の利用状況

ア 団体貸出の状況

区分	令和元年度	令和2年度
件数	18	24
貸出冊数	28	52

イ 送料の支援状況

区 分		令和元年度			令和2年度		
		合計	貸出件数	返却件数	合計	貸出件数	返却件数
県内の対象機関		22	6	16	14	11	3

※団体貸出の対象機関は議会図書館・県内博物館及び美術館・病院図書室・長野県の組織及び機関・その他館長が認めた団体

※令和2年4月より県立長野図書館利用規程を修正、令和元年度の件数等は新利用規程に従って数値を算出したもの。

(9) マイクロフィルムの利用状況

項 目	令和元年度	令和2年度	(単位：件、本)
利用件数	18	13	
利用本数	85	45	

(10) インターネット端末の利用状況（設置台数 PC:2台 タブレット:8台）

項 目	令和元年度	令和2年度	(単位：人)
利用者数	PC	2,141	1,390
	タブレット	3,068	1,474

(11) 複製物・デジタルコンテンツ使用の許可状況

項 目	令和元年度	令和2年度	(単位：件)
許可件数	複製物	4	※
	デジタルコンテンツ	2	1※

※複製物の使用許可について、令和2年度から利用者自身で許可申請してもらうため廃止。

※デジタルコンテンツの使用は、令和2年4月に「信州デジくら」から「信州デジタルコモンズ」に移行後は原則申請不要。

（上記1件は知事部局作成の動画の複製配布）

(12) ホームページのアクセス状況

県立長野図書館のホームページ (<https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html>)へのアクセス状況

項 目	令和2年度	(単位：件)
トップページ	176,279	
県立長野図書館のいま	18,415	
本・情報をさがす	31,010	
レファレンスサービス	1,183	
県立長野図書館をつかう	17,873	
利用案内	12,465	
つながる信州の図書館	7,890	
信州ナレッジスクエア トップページ	121,495	
Shinshu Book Search (長野県内図書館横断検索)	101,175	

・2020年3月、図書館システム更新およびホームページ更新により、項目変更。

(<https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html>)

(参考) 県立長野図書館のホームページ (www.library.pref.nagano.jp)へのアクセス状況

項 目	令和元年度	(単位：件)
トップページ	506,697	
蔵書検索	37,556	
お知らせ	39,481	
利用案内	221,152	
ご意見ご要望	5,019	
レファレンス	41,288	
研修会アーカイブ	46,594	
Shinshu Book Search (長野県内図書館横断検索)	37,091	

2 図書館資料の状況

(1) 図書資料購入及び蔵書の状況

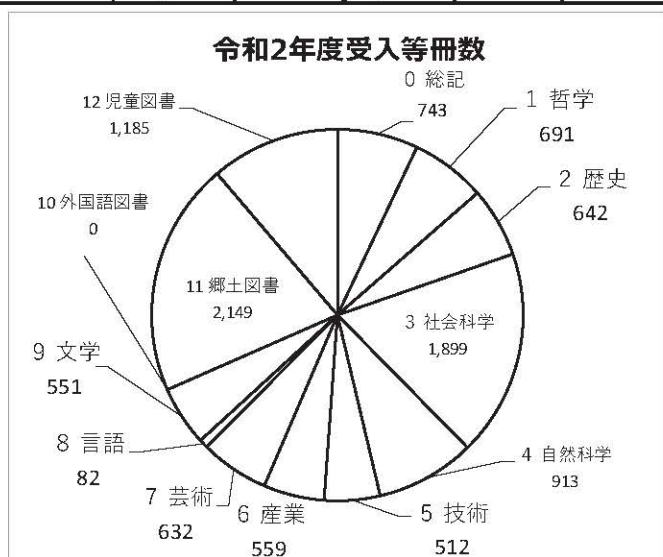
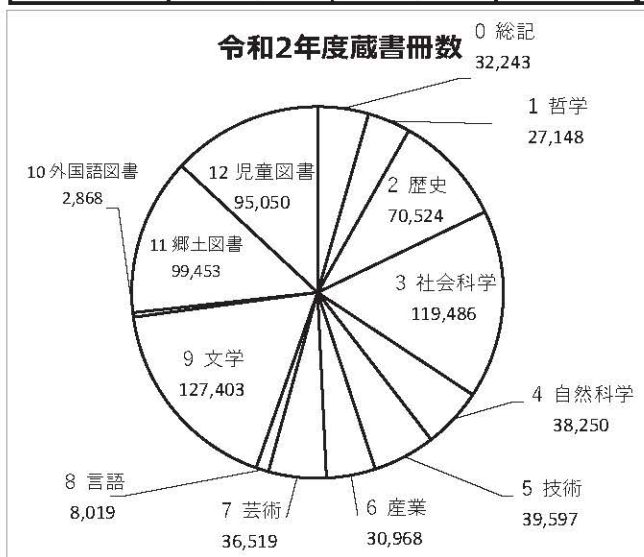
(単位：冊)

	令和元年度	令和2年度				
	蔵書冊数	蔵書冊数	開架冊数	増加数	受入数	除籍
0 総記	31,501	32,243	3,592	742	743	1
1 哲学	26,459	27,148	4,345	689	691	2
2 歴史	69,882	70,524	8,959	642	642	0
3 社会科学	117,606	119,486	13,999	1,880	1,899	19
4 自然科学	37,339	38,250	9,986	911	913	2
5 技術	39,086	39,597	8,183	511	512	1
6 産業	30,410	30,968	5,800	558	559	1
7 芸術	35,890	36,519	7,412	629	632	3
8 言語	7,937	8,019	2,016	82	82	0
9 文学	126,857	127,403	10,712	546	551	5
10 外国語図書	2,868	2,868	0	0	0	0
11 郷土図書	97,306	99,453	13,304	2,147	2,149	2
12 児童図書	93,963	95,050	24,689	1,087	1,185	98
計	717,104	727,528	112,997	10,424	10,558	134

<令和2年度図書資料の内訳>

(単位：冊)

	一般図書			郷土図書			児童図書		
	購入	寄贈等	除籍	購入	寄贈等	除籍	購入	寄贈等	除籍
0 総記	221	522	1	4	29	0	25	0	0
1 哲学	278	413	2	22	23	0	18	1	1
2 歴史	500	142	0	204	258	2	77	8	0
3 社会科学	1,561	338	19	141	485	0	133	7	0
4 自然科学	869	44	2	36	48	0	201	2	4
5 技術	381	131	1	43	96	0	104	6	2
6 産業	458	101	1	48	115	0	57	4	0
7 芸術	450	182	3	158	130	0	388	20	84
8 言語	75	7	0	4	2	0	22	4	0
9 文学	491	60	5	169	134	0	107	1	7
10 外国語図書	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	5,284	1,940	34	829	1,320	2	1,132	53	98



(2) 新聞・雑誌の所蔵状況

令和2年度受入数

項 目	一 般		郷 土		児 童	外国語	計		合計
	購入	寄贈	購入	寄贈			購入	寄贈	
新 聞	14	32	21	30	1	0	36	62	98
雑 誌	139	250	14	355	13	4	170	605	775
追 録	4	0	3	0	0	0	7	0	7

(令和3年3月31日現在)

(3) 貴重資料コレクション

近世（江戸時代）の信濃に関する古文書等（主に俳書）が収められています。

名 称	点数	説 明
関口文庫	192	関口彦一郎（1879～1958）収集の信濃関係俳諧書資料で、小林一茶・茂呂何丸・加舎白雄・宮本天姥・倉田葛三・井上井月ら信濃の代表的俳人及び善光寺俳壇の俳書を収める。
威徳院文庫	76	林亮順（1868～1941）が収集した信濃関係俳書を収める。宮本天姥・倉田葛三・今井柳莊をはじめ、主として長野県北信地方の俳人の俳書が集められている。

(4) マイクロフィルム等の所蔵状況

新聞・郷土資料などをマイクロフィルム化することにより、原資料の劣化を防ぎ、閲覧や複写サービスの向上に努めています。

（＊マイクロフィッシュは、シート状のフィルムに関係資料が撮影されたものです。）

		資 料 名	所 蔵 内 容	フィルム数
マ イ ク ロ フ ィ ル ム	新 聞	信濃毎日新聞	明治 6年 7月～平成25年12月	1,535
		" (欠号集)	明治8年5月～昭和27年12月	15
		朝日新聞	明治21年 7月～平成25年12月	2,128
		" (長野県版)	昭和28年 1月～平成25年12月	106
		毎日新聞	明治 5年 2月～平成25年12月	2,159
		" (長野県版)	昭和 2年 1月～平成25年12月	135
		読売新聞	明治 7年 1月～平成25年12月	1,830
		" (長野県版)	昭和 8年 5月～平成25年12月	151
		" (欠号集)	明治 7年12月～昭和20年12月	38
		長野新聞※	明治32年4月～大正9年12月	45
		小 計		8,142
	郷 土	信濃教育	第1号（明治19年10月） ～第780号（昭和26年12月）	33
		長野県統計書	明治 6年～昭和12年	22
		府県資料長野県		3
		東大明治新聞雑誌文庫所蔵 長野県関係（明治大正）マイクロ版		31
		石坂家文庫		14
		内閣文庫所蔵筆記		1
		国文学資料館蔵関口文庫		8
		国文学資料館蔵威徳院文庫		2
		丸山文庫		59
		飯島文庫		19
		農商務省小作慣行調査報告	<中部編 1> 長野県	14
		日本林制史調査資料	中部 松代藩 1～5	5
		花月文庫※		287
		明治年間府県統計書集成※	明治8年～明治45年	10
		大正・昭和年間府県統計書集成※	大正2年～昭和13年	12
		小 計		520
	そ の 他	太政官日記	慶応 4年～明治 9年	11
		官報	明治16年 7月～平成25年12月	1,600
		信濃教育会図書館時代 特殊収集近世資料	国文学資料館所蔵分	10
		小 計		1,621
	合 計			10,283
フィ ッ シュ	郷 土	ブラング文庫雑誌コレクション 長野県関係	昭和20年～昭和24年 275タイトル	1,011

※新規受入（寄贈）

(令和3年3月31日現在)

(5) 16ミリ映画フィルムの所蔵及び貸出状況

県内所在の団体を対象に貸出（個人貸出不可）をしています。一回の貸出点数は5点まで貸出期間は10日以内となっています。

<所蔵及び貸出状況>

(単位：本)

項 目	所蔵状況		貸出状況	
	令和元年度	令和2年度	令和元年度	令和2年度
16ミリ映画フィルム	2,260	2,260	11	5
ビデオテープ	3,036	3,036	5	5
DVD	179	179	7	7
合計	5,475	5,475	23	17

IV 県立長野図書館協議会

1 概 要

県立長野図書館協議会は、図書館法第 14 条及び県立長野図書館条例第 3 条の規定により設置され、図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館サービスについて意見を述べる。

2 令和 2 年度開催状況

○令和 2 年 11 月 11 日(水)

会議事項 県立長野図書館の現況について
「県立長野図書館ビジョン」について

○令和 3 年 2 月 4 日(木)

会議事項 令和 3 年度県立長野図書館予算について
電子ブック導入について
「県立長野図書館ミッション・ビジョン」について
コロナ対策下のサービス方針について

3 委員名簿（令和 3 年 3 月 31 日現在）

（敬称略、五十音順）

職	氏 名	所 属 ・ 職 名 等
会長	渡 邊 匡 一	信州大学附属図書館 館長
委員	内 山 由香里	長野県伊那北高等学校 教諭
	大 林 晃 美	N P O 法人本途人舎 代表理事
	春 日 由紀夫	駒ヶ根市立図書館 館長
	西 山 卓 郎	株式会社バリューブックス 社員
	平 賀 研 也	日本大学芸術学部 非常勤講師
	松 山 佳奈子	ゆめサポママ@ながの
	棟 田 聖 子	松川村図書館 館長

（任期 令和 3 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日まで）

V 資料

1 長野県の図書館等設置状況



2 県立長野図書館の沿革

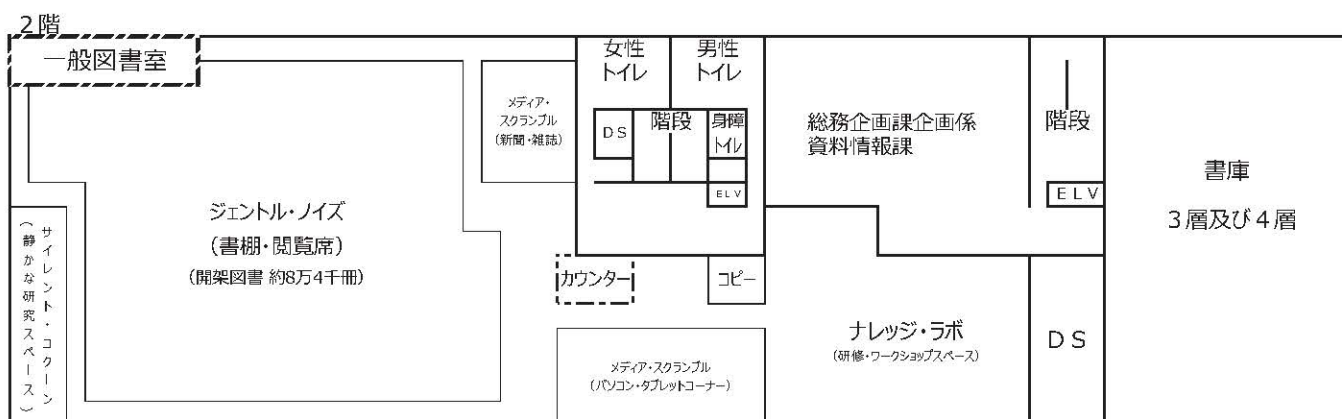
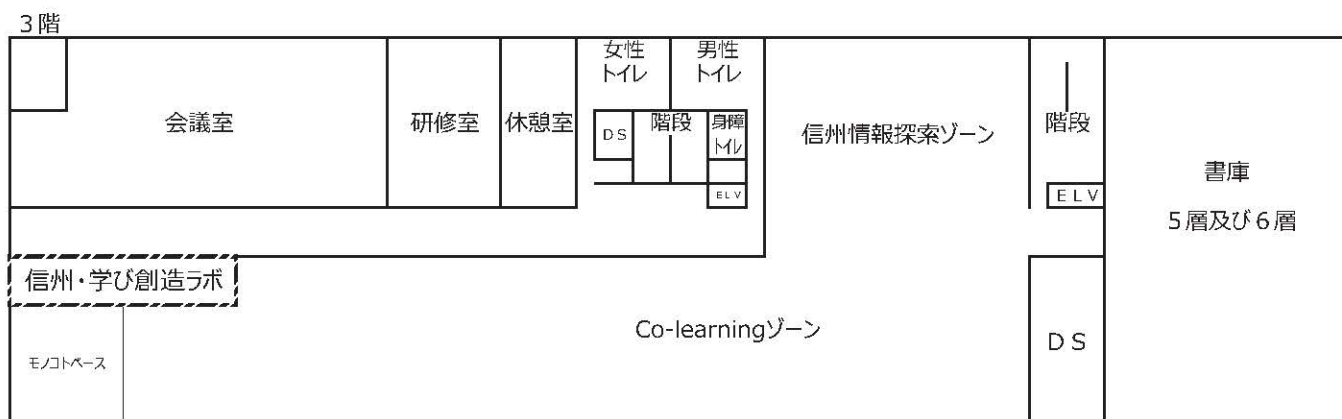
年	西暦	月	
明治40	1907	6	信濃教育会により信濃図書館が設置される
大正13	1924	12	信濃教育会による明治44年以來の県立図書館設置運動が実り、臨時県議会において昭和天皇御成婚記念事業として県立図書館設置が可決
昭和 4	1929	8	長野市長門町に県立長野図書館開館（工費24万円、3階建、延べ床面積2,397.78㎡） 信濃図書館の蔵書のほとんどが寄贈される 開館当初から個人貸出を行う
昭和 7	1932		「団体携出」の名称で、官公署・学校等へ団体貸出を開始（昭和26年発展的解消）
昭和 8	1933	10	改正図書館令により、長野県の中央図書館に指定される
昭和 9	1934	6	「県立長野図書館報」創刊（昭和19年に数回の改題を経て終刊）
昭和11	1936		県下青年を対象とした貸出文庫を設け、県内へ発送を始める
昭和14	1939	12	『県立長野図書館10年史』刊行
昭和18	1943	11	帝国図書館の蔵書疎開が行われ、約133,400冊もの貴重な資料が翌年まで当館に保管される（昭和21年3月返戻）
昭和20	1945	3	書庫・事務室・館長室以外を長野高等女学校の学校工場（陸軍被服廠縫製工場）に使用するため、館内閲覧中止（翌昭和21年4月再開）
昭和24	1949	11	「第1回長野県図書館普及運動」を開催
昭和25	1950	12	「県立長野図書館条例」公布施行 「PTA母親文庫」を創設
昭和26	1951	3	図書館協議会が発足 「第1回長野県図書館大会」開催（上田市）
昭和34	1959	9	「本を読む母親の全国大会」開催（長野市）
		11	創立30周年、『県立長野図書館三十年史』刊行
昭和36	1961	10	2課制から4課制になり、調査相談課が設置される
昭和37	1962	3	新書庫が建設され、収容冊数が7万冊から約15万冊へ増加する
昭和39	1964	9	小冊子『調査相談の事例』刊行、配布
昭和42	1967	9	複写サービスを開始 マイクロフィルムを導入
昭和44	1969	10	「全国図書館大会」開催
昭和52	1977	10	『長野県郷土資料総合目録』を刊行
昭和54	1979	8	創立50周年、長野市若里へ新館を建設し移転 工費16億7千万円、地下1階地上3階建、延べ床面積8,614㎡ 旧館の魯桃桜9本も移植される
昭和56	1981	2	『県立長野図書館五十年史』刊行
平成 3	1991		館内改修工事を行い、郷土資料室を解体し閲覧室に資料を移動、空いた元郷土資料室は貸出室・親子読書室へ変更
平成 5	1993	3	電算システム導入（受入、貸出、検索、資料情報管理等）
平成 6	1994		古文書約15,000点を長野県立歴史館へ移管
平成12	2000		「第30回児童に対する図書館奉仕全国研究集会」開催
平成13	2001		コイン式コピー機を導入
平成14	2002	2	当館ホームページ開設、WebOPAC（インターネット上の蔵書検索）稼働
平成15	2003	2	「PTA母親文庫」を改めた「長野県PTA親子読書推進の会」発足（平成26年3月31日解散）
平成16	2004	2	外国籍住民のための外国語資料（ブラジル・中国・韓国・フィリピン・タイ）の受入・貸出を開始
		5	組織改正が行われ、4課制（総務課・整理課・調査閲覧課・貸出視聴覚課）から3課制（総務課・企画協力課・資料情報課）となる
		5	移動絵本図書館車「おはなしばけつと号」を導入（平成21年事業終了）
		7	貸出対象図書を27万冊から47万冊へ拡大し、児童図書室、一般図書室を設置
平成17	2005	4	国立国会図書館「レファレンス協同データベース事業」へ本格参加
平成18	2006	2	『県立長野図書館メールマガジン』創刊（平成28年1月配信停止）
		6	「信濃毎日新聞アーカイブス」（現「信濃毎日新聞データベース」）導入
平成19	2007	12	「官報情報検索サービス」導入
平成21	2009	3	インターネット予約貸出サービス開始 長野県内公共図書館横断検索システム導入
		9	耐震診断実施
平成22	2010	4	「コーラル文庫」開設（平成29年児童室改修に伴い分散配架）、「信州デジくら」運用開始
平成23	2011	4	祝日開館を試行実施 「第一法規判例体系データベース」（現「法情報総合データベース」）導入
		12	館内の冷暖房設備を全面改修

年	西暦	月	
平成24	2012	4	祝日開館を実施
		6	「関東地区公共図書館協議会総会及び研究発表大会」開催
平成26	2014	1	「国立国会図書館デジタル化資料送信サービス」導入
平成27	2015	2	耐震工事（7月まで）
		4	図書館改革のため、館長を任期付職員で登用
平成28	2016	6	新聞雑誌スペースを研修・ワークショップスペースに改修 「聞蔵II(朝日新聞データベース)」「日経テレコン21」導入
平成29	2017	6	「ルーラル電子図書館」「magazineplus」「ジャパンナレッジ」「J-DreamⅢ」「ヨミダス歴史館」「毎案」「ポプラ ディアネット」「市場情報評価ナビMieNa」導入
		8	外壁改修工事（12月まで）
		10	「ネーミング・ライツ・パートナー(株式会社内田洋行)」の導入及び「知識情報ラボUCDL(ウチデル)」のオープン （令和2年9月終了）
平成30	2018	3	床・階段改修、児童図書室改修（リニューアル）
		4	「中日新聞・東京新聞記事データベース」導入
平成31	2019	3	児童図書室に体験・発見コーナー設置（子どもの未来支援基金活用）、一般図書室書架・空間等の大規模 リニューアル
		4	「信州・学び創造ラボ」の開設、児童図書室にて体験遊具(スライダー等)の貸出開始
令和元	〃	11	「Library of the Year 2019」優秀賞受賞
令和2	2020	4	信州・知のポータル「信州ナレッジ・スクエア」を開設
令和3	2021	4	3課制（総務課・企画協力課・資料情報課）から2課4係制（総務企画課・資料情報課）へ組織変更、副 館長配置
			閉架書庫棟6階整備工事竣工

参考資料：『県立長野図書館三十年史』『県立長野図書館五十年史』『県立長野図書館概要 昭和62年度～令和2年度』

3 施設概要

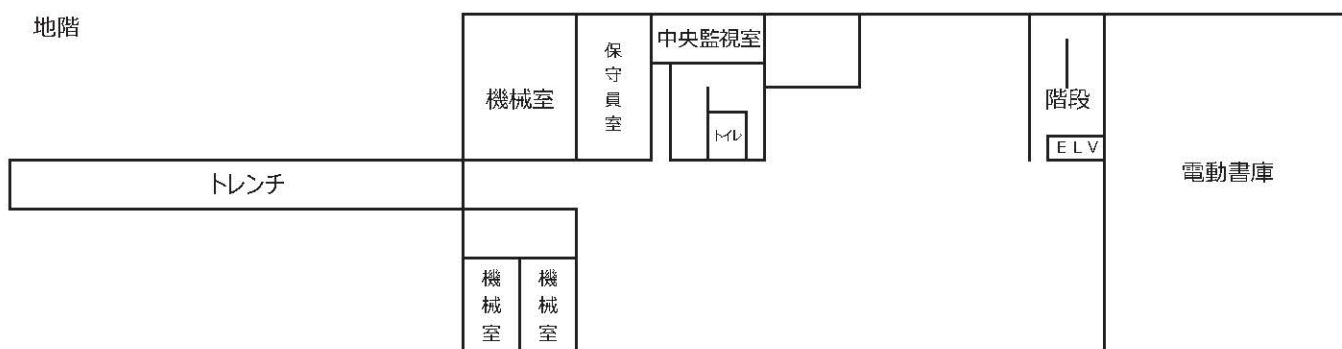
所在地	長野市若里1丁目1番4号
開 所	昭和54年（1979年）8月(移転新築) ※昭和4年（1929年）8月設置
敷 地	6,152㎡(建物区画4,243㎡ 利用者駐車場1,909㎡（80台（うち障がい者等用3台））
建 物	R C(地上3階地下1階) 8,681㎡（本館8,614㎡、公用車庫67㎡）



中2階休憩室



地階



4 利用案内

◎ 開館時間

階	施設名	土・日・祝日	火～金曜日
1階	児童図書室	9:00～17:00	
2階	一般図書室	9:00～17:00	9:00～19:00
3階	信州・学び創造ラボ	10:00～19:00	10:00～21:00 (5月～10月) 10:00～20:00 (11月～4月)
	会議室 (供用)	9:00～19:00 (原則常時開放)	

◎ 休館日

- ・定例 毎週月曜日 (祝日 (振替休日) と重なる場合も休館。)
- ・蔵書整理日 毎月最終金曜日
(祝日の場合は前日の木曜日。10月29日は開館。)
- ・蔵書点検期間 (9月24日～10月14日)
- ・年末年始 (12月29日～翌年1月4日)



《お問い合わせ等》

〒380-0928 長野市若里 1-1-4

URL : <https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html>

E-mail : ken-tosho@library.pref.nagano.jp

● 資料情報課 TEL(026)228-4921 FAX(026)291-6252
貸出延長、ネット貸出、相互貸借、レファレンス、寄贈受付、(ほか)

● 総務企画課 総務係 TEL(026)228-4500 FAX(026)228-4933
総合案内、予算、庶務、施設管理、(ほか)

企画係 TEL(026)228-4939 FAX(026)291-6252
図書館連携、研修事業、信州・学び創造ラボ、(ほか)

案内図

